

2022年9月30日

高知市議会議長 和田 勝美 様

会 派 名 日本共産党高知市議団

代表者名 下本 文雄

第2四半期政務活動費収支報告書

高知市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり提出します。

1 収 入

項 目	金 額 (円)
前 期 繰 越 額	743,307
第 2 四半期政務活動費	2,100,000
利 息	13
合 計	2,843,320

2 支 出

項 目	金 額 (円)
調 査 研 究 費	280
研 修 費	241,706
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	0
会 議 費	0
資 料 作 成 費	0
資 料 購 入 費	145,263
広 報 広 聴 費	1,681,395
人 件 費	0
事 務 諸 費	185,323
合 計	2,253,967

3 収支差引額 (繰越額)

金

589,353 円

様式第7号(第6条関係)


活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期 間 又 は 月 日	8月 8日 (月)	
	支 出 先	高知市出納員 広聴広報課 情報公開・市民相談センター	
	目的・内容 ・結果等	行政情報写しの交付 新図書館西敷地利活用事業実施方針(案)に関わる資料	
支出金額など	項 目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金 額(円)
	調査研究費	別紙のとおり	280
	研 修 費		
	要請・陳情活動費		
	会 議 費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合 計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>2</u> 枚			
備 考			

※ 枠内に収まらない場合は, 別紙に整理し添付してください。

支 払 証 明 書

支 払 金 額	金 280円也
内 容	行政情報写しの交付 新図書館西敷地利活用事業実施方針 (案) に関わる資料
支 払 先	高知市出納員 広聴広報課 情報公開・市民相談センター
支 払 年 月 日	2022年 8月 8日 (月)
理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証書がありません。 <input type="checkbox"/> 領収証書に不備がありますので、下記のとおり補正します。 <input type="checkbox"/> その他 (下記のとおり) 領収証に宛名がないため ※ 参考資料、領収証書等があるときは、別紙に整理し添付してください。
上記のとおり支払いましたので証明願います。 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄 様 2022年 8月 8日 依頼者氏名 島崎 保臣	
上記のとおり支払ったことを証明します。 2022年 8月 8日 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄 	

領 収 証



高知市出納員

広聴広報課
情報公開・市民相談センター

2022年 8月 8日 13:58 責任01
000000#1293

写し	10x 28
個数	非¥280
**合計	28個
現金	¥280
おつり	¥1,080
	¥800

西敷地

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期 間 又 は 月 日	8 月 5 日 (金)	
	支 出 先	土佐学協会及びゆうちょ銀行	
	目的・内容 ・結果等	令和4年度会費 5,000円 振込手数料 262円	
支出金額など	項 目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金 額(円)
	調査研究費		
	研 修 費	別紙のとおり	5,262
	要請・陳情活動費		
	会 議 費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合 計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚			
備 考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
04-08-0564217		A93110003
取扱店	ロウチケンチョウナイ	
払込口座	[REDACTED]	
払込金額	*5,000	料金 *262

振替受付票 振替手数料は別途請求	口座番号	[REDACTED]
	加入者	[REDACTED]
	加入者	土佐学協会
	金額	千 百 十 万 千 百 十 円
	ご依頼人	日本共済 高松市支部

振替受付票
 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。
 料金には、消費税等が含まれています。
 (ゆうちょ銀行)

入金額	*6,000
おつり	*738

とっても便利！安心！オトク！
 ゆうちょデビット サービス開始！

印紙税申告納付につき麹町
 税務署承認済

支 払 証 明 書

支 払 金 額	金 5, 2 6 2 円 也
内 容	令和4年度会費及び振込手数料
支 払 先	土佐学協会及びゆうちょ銀行
支 払 年 月 日	2 0 2 2 年 8 月 5 日 (金)
理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証がありません。 <input type="checkbox"/> 領収証に不備がありますので、下記のとおり補正します。 <input type="checkbox"/> その他（下記のとおり） ゆうちょ銀行ATMで振込をしてご利用明細票のみで領収証がないため ※ 参考資料、領収証等があるときは、別紙に整理し添付してください。
上記のとおり支払いましたので証明願います。 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄 様 2 0 2 2 年 8 月 5 日 依頼者氏名 細木 良	
上記のとおり支払ったことを証明します。 2 0 2 2 年 8 月 5 日 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄	



会費納入のお願い

土佐学協会の活動は、みなさまからお預かりしている会費で運営されています。

年会費 5,000 円の納入をお願いいたします。

<納入方法>

以下の、いずれかの方法で納入してください。

- ① 同封の振り込み用紙をご使用ください。
- ② [REDACTED]銀行に口座をお持ちの方で、カードをお使いの方は、以下の口座にお振り込みください。

[REDACTED]銀行 [REDACTED]支店

[REDACTED] [REDACTED]

土佐学協会(トサガクキョウカイ)

※新入会員で、入会金未納の方は、入会金 2,000 円を加算して納入してください。

※すでに年会費納入済みの方は、再度の納入は不要です。

土佐学協会会則

第1章 総則

- 第1条 (名称) 本会は、土佐学協会という。
- 第2条 (目的) 本会は、土佐に生きる人、土佐に心を寄せる人に喜びや希望や活力を与える知や技を調査研究し、土佐学を創造するとともに、その成果を教育にくりいれることを目的とする。
- 第3条 (事業) 本会は、前条の目的を達成するために次の事業をおこなう。
1. 会議の開催
2. 研究会・公開講座等の開催
3. 年報・情報紙等の発刊
4. その他、本会の目的に資する事業
- 第4条 (事務所) 本会の事務局は、高知県立大学体育学研究室（高知県高知市永国寺町2番22号）におく。
- 第5条 (年度) 本会の年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

第2章 会員

- 第6条 (会員) 本会の協会員は、次のとおりとする。
1. 一般会員 土佐学に関心を有する個人
2. 賛助会員 本会の事業を支援する団体
3. 学生会員 土佐学に関心を有する学生
- 第7条 (入会) 本会に入会を希望するものは、所定の入会申込書に記入し、入会費に会費をそえて申し込むこととする。
- 第8条 (退会) 会員が退会しようとするときは、理由を付して退会届を会長に提出するものとする。また、会費を2年連続納入しなかった場合は、通告の上除名することができる。

第3章 役員

- 第9条 (役員) 本会に次の役員をおく。
1. 会長、副会長若干名
2. 監事2名
3. 理事若干名（事務局長を含む）
4. 顧問若干名
- 第10条 (役員を選任) 理事は総会で選任し、会長・副会長は理事会で選任する。顧問・監事・事務局長は会長が推薦し、理事会・総会で了承をうるものとする。
- 第11条 (役員職務) 会長は本会を代表し、副会長は会長が事故あるときは会長に代わる。
監事は会務を監査し、顧問は理事会を助言・指導する。
- 第12条 (役員任期) 役員任期は3年とし、再任を妨げない。

第4章 会議

- 第13条（総会） 総会は会員をもって構成し、本会の業務を審議決定する。
- 第14条（理事会） 理事会は理事をもって構成し、総会の議決に基づいて本会の業務を執行する。
- 第15条（委員会） 本協会に、事務局をおき、日常の会務を遂行する。また、本協会は必要に応じて常設・特別委員会をおくことができる。委員会の委員は理事会で決定し、総会の了承をうるものとする。

- 補則：
1. 協会の運営に必要な諸規程等は、別途定める。
 2. この会則は、平成18年10月15日から適用する。
 3. 発会時の役員等は、準備会の提案にもとづくものとする。
 4. 平成19年4月15日に改定した。
 5. 平成21年4月12日に改定した。
 6. 平成24年5月20日に改定した。

平成18年度は、入会費2,000円、個人年間会費2,500円、賛助年間会費一口5,000円
平成19年度から、入会費2,000円、一般会員年間会費5,000円、賛助会員年間会費一口
10,000円、学生会員1,000円(入会費不要) とする。

土佐学協会役員名簿

対象外情報

土佐学協会

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

	期間又は月日	7月23日（土）～7月25日（月）	
	支出先	（有）えびす興産太平洋トラベル 等	
活動内容等	目的・内容・結果等	<p><目的> 第64回自治体学校in松本（会場：キッセイ文化ホール等）に参加し、国の地方自治政策の方向性を学び、本市における今後の政策立案に必要な課題に関する情報を得る。</p> <p><内容> ○7月23日（土）13時～17時30分 全体会（キッセイ文化ホール） 13時10分～記念講演①「参院選の結果とこれからの課題」（講師：中山徹＝奈良女子大学・教授） 14時40分～記念講演②「大規模災害に備える自治体の課題」（講師：室崎益輝＝神戸大学・名誉教授） 16時～リレートーク「コロナ禍最前線—住民の暮らしを支える自治体労働最前線」（浜松市民病院、名古屋市職労、吹田市職労、横浜市従組） ○7月24日（日）9時30分～16時 分科会・講座（松本市勤労者福祉センター） 第7講座「政府の自治体戦略と対抗軸」（講師：岡田知弘＝京都橋大学・教授） ○7月25日（月）9時15分～11時40分 全体会（キッセイ文化ホール） 9時15分～特別講演「地球環境の危機と地方自治」（講師：宮本憲一＝大阪市立大学・名誉教授） 11時～特別報告「社会教育から住民自治へ—松本市のとりくみ」（講師：田開寛太郎＝松本大学・専任講師） <結果等>別紙のとおり ※ 行政視察を行った場合は、「行政視察報告書」を添付してください。</p>	
支出金額等	項目	使途内容の明細，積算の基礎等	金額（円）
	調査研究費		
	研修費	旅費・交通費等：99,909円（往復航空機・電車等：52,744・宿泊2泊：21,780（入湯税除く）・参加費16,385（振込手数料385含む）・日当：3,000×3日）	99,909
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	人件費		
	事務諸費		
		合計	99,909
	領収証書及び支払証明書添付枚数 3 枚		
備考			

規則様式第8号(第6条関係)

行政視察報告書

報告者氏名 浜口 佳寿子

1 視察者氏名

浜口 佳寿子			

2 視察期間 2022年7月23日 ~ 2022年7月25日

3 視察先, 視察事項, 選定理由, 視察結果等

視 察 日 視 察 先	視 察 事 項 及 び 選 定 理 由	視 察 結 果 (参考となった事項, 考察)
7月23日(土) キッセイ文化ホール(松本市水汲69-2)	第64回自治体学校in松本に参加 国の地方自治政策の方向性を学び、本市における今後の政策立案に必要な課題に関する情報を得るため	別紙のとおり
7月24日(日) 松本市勤労者福祉センター(松本市中央4-7-26)	同 上	別紙のとおり
7月25日(月) キッセイ文化ホール(松本市水汲69-2)	同 上	別紙のとおり

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

※ 主要な関係資料の写しを添付してください。

視察に係る旅費交通費の内訳は、別紙のとおり。

領収書
(RECEIPT)

お名前
NAME 日本共産党高知市議団 浜口 佳寿子 様

発行日
2022/07/25

領収金額
BALANCE DUE 22,080

(上記金額には消費税が含まれております)

御宿野乃
〒390-0815 長野県松本市深志 5-17
TEL 0263-37-5495 FAX 0263-37-5495
<http://www.hot.espa.net/dormyinn/>

(内消費税 Con.Tax ¥1,979) (軽減税率対象額 ¥0)
(標準税率対象額 ¥21,780) (経過措置対象額 ¥0)

請求明細書
(STATEMENT)

お名前
NAME 日本共産党高知市議団 浜口 佳寿子 様

部屋番号 ROOM NO	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	宿泊人数 PERSON
810	22/07/23	22/07/25	2022/07/25	1

日付 DATE	摘要 DESCRIPTION	金額 AMOUNT	お支払 BALANCE
07/23	チェックイン精算(現金)		22,080
07/23	宿泊費	11,790	
07/23	入湯税	150	
07/24	宿泊費	9,990	
07/24	入湯税	150	
		利用金額 TOTAL AMOUNT	支払金額 TOTAL BALANCE
		22,080	22,080
		請求残高 BALANCE DUE	0

No. 202207250032 - 033 - 725
ご署名
会社名

(内消費税 Con.Tax ¥1,979)
(標準税率対象額 ¥21,780)
(軽減税率対象額 ¥0)
(経過措置対象額 ¥0)

参考様式1 視察に係る旅費交通費（規則様式第8号別紙）


別紙

視察に係る旅費交通費

月日	区 間 宿 泊 先	交通手段 支払区分	計算式・積算基準等	金 額 (円)
7/23	高知駅前 ～高知龍馬空港	バス		① 740
〃	高知龍馬空港 ～羽田空港	JAL490 便	特便割引7	16,270
〃	羽田空港国内線 ターミナル ～品川	京急空港線		② 292
〃	品川～新宿 ～松本	JR 山手線 ～中央線		6,620
〃	松本駅前 ～総合体育館	バス	@250 往復	③ 500
7/25	松本駅前 ～総合体育館	バス		③ 500
〃	松本～新宿 ～品川	JR 中央線 ～山手線		6,620
〃	品川 ～羽田空港国内 線ターミナル	京急空港線		②292
〃	高知龍馬空港 ～高知駅前	ANA569 便	バリュー7H	20,170
〃	高知龍馬空港 ～高知駅前	バス		① 740
	以下、空欄			
合 計				52,744 円

※ 支出を伴わない移動（徒歩、相手方による送迎等）は記載不要。

支 払 証 明 書

支 払 金 額	金 3, 0 6 4 円也
内 容	高知駅～高知龍馬空港 往復バス料金（参考様式金額欄①） 740円 羽田空港国内線ターミナル駅～品川駅 京急空港線往復料金（参考様式金額欄②） 松本駅～総合体育館 往復バス料金×2日（参考様式金額欄③）
支 払 先	① とさでん交通 ②京浜急行 ③アルピコ交通松本
支 払 年 月 日	2 0 2 2 年 7 月 2 3 日（土）～7月25日（月）
理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証書がありません。 <input type="checkbox"/> 領収証書に不備がありますので、下記のとおり補正します。 <input type="checkbox"/> その他（下記のとおり） 参考様式1「視察にかかる旅費交通費」の①、②及び③ 計3,064円 [(①740+②292+③2日×250) ×往復] ⇒乗車時に現金またはICカードで支払ったため ※ 参考資料、領収証書等があるときは、別紙に整理し添付してください。
上記のとおり支払いましたので証明願います。 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄 様 2 0 2 2 年 7 月 2 7 日 依頼者氏名 浜口 佳寿子	
上記のとおり支払ったことを証明します。 2 0 2 2 年 7 月 2 7 日 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄 	



JAPAN AIRLINES

eチケットお客さま控
ELECTRONIC TICKET ITINERARY/RECEIPT

お名前 ハマグチ カズコ 様

NAME

※eチケットは「ご本人さまのみ有効」であり、名義人変更・譲渡・転売はできません。
This e-ticket is valid only for the passenger above and is not transferable.



保安検査場、ご搭乗口で
こちらのバーコードを
かざしてください。
Scan the above QR code at
the security check and gate.

旅程表/ITINERARY

予約番号 5QHR85
RESERVATION NUMBER

確認番号
CONFIRMATION NUMBER

区間 1	07月23日 23JUL	高知 KOCHI 07:15発 DEP	東京/羽田 TOKYO INTL HANEDA 08:35着 ARR
	JAL490	座席 SEAT 32H (通路側) 普通席	運賃種別 (F/B) 特便割引7(MOAF7DZ)

ご搭乗までの流れ

JALタッチ&ゴーサービスをご利用のお客さま

事前に座席指定をお済ませください。

搭乗手続きは不要です。

空港についたら、保安検査場へ直行!

※お預けになるお手荷物がある場合は、保安検査場の前に手荷物カウンター、JALエクスプレス・タグサービス専用カウンターへお越しください。

※ご利用条件(コードシェア便やご利用の運賃など)により、JALタッチ&ゴーサービスがご利用いただけない場合がございます。この場合、空港カウンターでの搭乗手続きが必要となります。ご利用条件については、JAL Webサイトでご確認ください。

JALタッチ&ゴー **検索**

保安検査場へ

出発時刻20分前までに通過!

- JALタッチ&ゴーサービスをご利用の場合
本控右上のバーコードをタッチ!
- 搭乗券をお受け取りのお客さまは
搭乗券のバーコードをタッチ!

※上記時刻を過ぎますと、お乗りいただけない場合がございます。

搭乗口へ

出発時刻10分前まで

もう一度タッチ!

出発時刻は 飛行機が動き出す 時刻です

①ご注意

- この控は、お客さまの航空券のご利用に関する重要な内容が記載されていますので、全旅程が終了するまで大切に保管してください。
- 弊社は、この控の紛失・不正使用などにより発生した賠償の責を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- お客さまの運送契約は、国内運送約款に則ります。●運賃の適用条件、変更・払戻は、別に定める規則に則ります。

航空券情報 TICKET INFORMATION	支払額 PAID AMOUNT	¥16,270	支払手段 FORM OF PAYMENT	CASH
	航空券番号 TICKET NUMBER			
	発券日/発券事業所 TICKETING DATE/PLACE	2022年07月08日/太平洋トラベル		



保安検査場は出発の20分前までにご通過ください
搭乗口へは出発の10分前までにお越しください

搭乗者名: ハマグチ カズコ様
PASSENGER NAME

確認番号: [REDACTED] 合計運賃額(税込): ¥20,170
CONFIRMATION NO. FARE (TAX INCL.)

発行所: タイハイヨウトラベル
PLACE OF ISSUE

都市/空港 CITY/AIRPORT	便名 FLIGHT NUMBER	搭乗日 DATE (MONTH/DAY)	時刻 TIME	予約番号 RESERVATION NO	座席 SEAT
[1] 出発 DEPARTURE 東京/羽田 TOKYO/HANEDA	ANA 569便	7月25日	出発 DEPARTURE 18:55発	231	19H 通路側
到着 ARRIVAL 高知 KOCHI	運賃種別 FARE BASIS バリュー7H		到着 ARRIVAL 20:15着	航空券番号 TICKET NUMBER 備考 REMARKS	直接保安検査場へ
航空券有効期限 INVALID AFTER 2022年 7月25日	予約がある場合は予約便に限り有効 Valid for reserved flight only.		運賃適用基準日 DATE OF APPLICABLE FARE 2022年 7月 8日		

■ご案内

- 本書は、お客様が購入された航空券にかかわる重要な内容が記載されておりますので、内容を充分にご確認のうえ、大切に保管してください
- お客様との運送契約は、国内旅客運送約款に則ります(旅程により一部のお客様には国際運送約款が適用になります)。
- 本書に係るその他の取扱いについては、係員にお尋ねください。

■ご搭乗について

- 航空券は、券面の名義変更および第三者への譲渡はできません。また、ご申告のあったご搭乗予定の方以外のご搭乗は出来ません。
- 不正搭乗が発覚した場合、所定の違約金を申し受けるか、状況によっては法的手段を講じることも含め対処致します。
- ご利用になる便に適用される運賃額と、ご購入時の運賃額が異なる場合は、差額の調整が必要です。
- 航空券は、予約のある場合、当該便に限り有効です。
予約のない場合、特定の運賃を適用し別段の定めがある場合を除き、発行日(購入日(※))およびその翌日から起算して1年間有効です。
(※)ただし、コンビニなどでお支払いの場合、弊社が入金を確認した日
- 航空会社を変更される場合は、航空券を購入された航空会社で変更手続きを行ってください。


■払戻しについて

- お客様からのご申告に基づき、有効期間満了後30日以内に限り承ります。
- 払戻しの際は、ANAマイレージクラブカード、確認番号または購入時にご利用のクレジットカードが必要です。
- 払戻しの際に所定の手数料を申し受けます。
- 払戻しは発行所または当社事務所において承ります。ただし、旅行会社でクレジットカード等にてお支払いの場合は、発行所に限り承ります。

■ANA便ご利用に関するお問い合わせ

ANA国内線予約・案内センター 0570-029-222 (全国一律料金)
コミュニケーター対応時間 8:00~20:00

支 払 証 明 書

支 払 金 額	金 385円也
内 容	振込手数料
支 払 先	四国銀行
支 払 年 月 日	2022年 7月 7日 (木)
理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証がありません。 <input type="checkbox"/> 領収証に不備がありますので、下記のとおり補正します。 <input type="checkbox"/> その他 (下記のとおり) 四国銀行ATMで振込をしてご利用明細票のみで領収証がないため ※ 参考資料、領収証等があるときは、別紙に整理し添付してください。
上記のとおり支払いましたので証明願います。 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄 様 2022年 7月 7日 依頼者氏名 浜口 佳寿子	
上記のとおり支払ったことを証明します。 2022年 7月 7日 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄 	

領 収 書

No. 4534-006276-0002778608-001
発行日：2022年7月21日

ご氏名 **日本共産党高知市議団 浜口佳寿子**

様

¥ 1 6 , 0 0 0 -

但し 第64回自治体学校 in 松本 参加費として

株式会社日本旅行ソリューション事

〈四銀〉キャッシュサービス
ご利用明細票
毎度ご利用いただきありがとうございます。
ただいまのお取引の明細は下記のとおりでございます。ご確認ください。

お取引日	取扱店番	00P0 5059
04-07-07	0081	
銀行番号	支店番号	口座番号
取引区分	お取引金額	¥16,000
お支払		
お取引後の残高		
お支払可能残高		
万円札	5千円札	2千円札
千円札	500円	100円
50円	10円	5円
1円	手数料	おつり
		¥385

お受取人
カ)ニホンリヨコウ 様
ご依頼人
ゴウチンギ カイニホンキョウサントウ 様
088-823-9404 14:29

※裏面の「ご案内」をご覧ください。

請求書番号: 4534-006276-0002778608-0000000000-001

ご 請 求 書

お問合せ番号: [REDACTED]
 高知市本町5-1-45 高知市議会
 浜口 佳寿子 様

株式会社日本旅行 松本支店
 〒390-0811
 長野県松本市中央2-6-1
 リーガル松本ビル1階
 TEL: 0263-34-5555
 FAX: 0263-35-3825

大会名
 第64回自治体学校 in 松本

ご請求総額	お支払い額	ご精算額
¥16,000	¥0	¥16,000

受付番号	利用者/内容備考	ご利用額	お支払い額
01:参加 e596	浜口 佳寿子(ハマグチ カズコ)【一般】3日間参加+Zoom 分科会・講座2つまで視聴(¥16,000)	¥16,000	
2022/7/5	分科会・講座(7月24日(日)9:30~16:00 松本市勤労者福祉センター・あがたの森文化会館) >> 分科会1		
2022/7/5	Zoom分科会・講座 >> 分科会11		
2022/7/5	Zoom分科会・講座 >> 分科会15		

ご請求総額		¥16,000	内消費税	¥1,454
消費税区分	10%対象	¥16,000	内消費税	¥1,454
	8%対象	¥0	内消費税	¥0
	0%対象	¥0	内消費税	¥0

※軽減税率対象

【振込先】

口座名 株式会社 日本旅行 ※ATM表示:カニホンリョコウ
 恐れ入りますが、振込手数料はお客様負担にてお願い申し上げます。

(別紙)「第64回自治体学校 in 松本」出席報告

[目的]

2022年7月23日(土)～25日(月)、第64回自治体学校実行委員会が主催する第64回自治体学校 in 松本(会場:キッセイ文化ホール=松本市水汲、松本市勤労者福祉センター=松本市中央、あがたの森文化会館=松本市県)に参加し、岸田政権の下での国の地方自治政策の方向性を学び、本市における今後の政策立案に必要な課題に関する情報を得る。

[参考となった事項および考察]

<日程>

- 7月23日(土) 13時～17時30分 全体会(キッセイ文化ホール)
 - 13時10分～記念講演①「参院選の結果とこれからの課題」(講師:中山徹=奈良女子大学・教授)
 - 14時40分～記念講演②「大規模災害に備える自治体の課題」(講師:室崎益輝=神戸大学・名誉教授)
 - 16時～リレートーク「コロナ禍最前線—住民の暮らしを支える自治体労働最前線」(浜松市民病院、名古屋市職労、吹田市職労、横浜市従組)
- 7月24日(日) 9時30分～16時 分科会・講座(松本市勤労者福祉センター等)
第7講座「政府の自治体戦略と対抗軸」(講師:岡田知弘=京都橋大学・教授)
- 7月25日(月) 9時15分～11時40分 全体会(キッセイ文化ホール)
 - 9時15分～特別講演「地球環境の危機と地方自治」(講師:宮本憲一=大阪市立大学・名誉教授)
 - 11時～特別報告「社会教育から住民自治へ—松本市のとりくみ」(講師:田開寛太郎=松本大学・専任講師)

<参考となった事項等>

「憲法を活かし地方自治が息づくまちづくり」をテーマに第64回自治体学校が長野県松本市で開催され、自治体が直面する様々な課題と今後のあり方に関する講演等に参加し、以下の様々な視点での新たな知見を得ることができた。

▷7月23日(土) 全体会

記念講演①「参院選の結果とこれからの課題」(講師:中山徹=奈良女子大学・教授)

7月に行われた参院選挙で自民党が議席を増やしたのは、1人区で勝利を増やしたことが原因で、野党共闘がその前の衆院選ほど継続できなかった結果であり、政治変革に向け、野党共闘の持つ意義が語られた。その上で、来年行われる統一地方選挙を見据え、地方政治でも変革の展望を示すことが重要で、いまだに大型開発に依存している経済対策を改め、社会保障を充実することが、地域の雇用や、地域経済の活性化につながり、公共事業より経済効果が大きいと強調された。本市でも、コロナ禍で明らかになったように、地域で暮らす市民や諸団体などと共同して、地域福祉の向上を目指すことが求められていると確信を持つことができた。

記念講演②「大規模災害に備える自治体の課題」(講師:室崎益輝=神戸大学・名誉教授)

近年、地球環境の変化に伴い、巨大化、多様化、頻発化、複合化する自然災害の下で、私たちはまず過去の災害の教訓に学び、新たな災害の動向に備える必要がある。行政には、公衆衛生的取組みや、住民に寄り添った立場で、連携して責任を果たすことが求められていることが強調された。本市でも高齢化・孤立化が進む下で、早急に最近の災害の変化に備えた対策の具体化が求められる。

リレートーク「コロナ禍最前線—住民の暮らしを支える自治体労働最前線」(浜松市民病院、名古屋市職労、吹田市職労、横浜市従組)

自治体労働者から、コロナ禍の下で病院や保健所はじめそれぞれの最前線で住民の命と暮らしを守るために奮闘している経験が語られ、体制の拡充の必要性など自治体が抱える課題や今後求められる方向性は、本市にも共通するものと感じた。

▷7月24日（日）分科会・講座

第7講座「政府の自治体戦略と対抗軸」（講師：岡田知弘＝京都橋大学・教授）

岸田政権は、コロナ第6波の下、2022年1月に第33次地方制度調査会（以下、地制調）を発足させたが、メンバーは会長以下、副会長、専門小委員会会長が安倍政権下の第32次地制調と同じで、地方自治を壊し、公共サービスを縮小してきた安倍政権の地方制度改革を踏襲している。18年に総務相の下に設置された研究会の報告にある、都道府県や市町村の枠組みを超えて圏域単位での行政サービスを原則とする方向は、県の役割が大きく減退し、道州制に半歩前進するものと地方自治を骨抜きにする方針に、強い危機感を持っている。

また、国や自治体で進むデジタル改革について、「直接潤うのは情報技術系の大企業だけ」で、国や地方の住民サービスを「市場」として取り込もうとする動きを批判した。地方自治体は、本来、住民の福祉の向上・増進のためにあり、決して企業の金もうけのためにある訳ではないが、そこが一番ぶれてきていることが問題である。

必要なことは、憲法に基づく対応を自治体に求めていくことであり、横浜市長選でカジノ反対の市民運動が勝利の原動力となった経験を紹介し、どこの自治体でもできることであり、学んで欲しい。また、1950年から28年間、民主府政を担った蜷川虎三京都府知事の「憲法を暮らしに生かす」という言葉の通り、憲法と地方自治は最大の危機に直面しているが、地域の事情に基づいて、自治体を主権者に取り戻そうと力強く呼びかけられ、憲法に基づいた地方自治を守りぬく必要性について認識を新たにしたい。

▷7月25日（月）全体会

特別講演「地球環境の危機と地方自治」（講師：宮本憲一＝大阪市立大学・名誉教授）

現在、世界は、温暖化による気候危機や、新型コロナウイルス感染症のパンデミック、ロシアのウクライナ侵略で核戦争による人類が消滅する可能性も含めた最大の危機に直面している。それぞれ現象は異なっているように見えるが、これらには「資本主義の破綻」という共通性がある。これはダボス会議（国際経済界の組織）でも指摘され、気候危機とパンデミックは新自由主義の結果で、是正には公共部門を拡大して格差を是正し、気候危機対策を進め、株主の利益だけを追求する株主資本主義から、消費者などの利益を追求する公益資本主義に改革すべきとの提言がなされているが、危機を解決する主体としての自治体の役割が重要性を増している。

人類に深刻な危機を与えるなか、地方自治体に求められる役割について、

しかし日本政府は、気候危機対策には一刻の猶予もないというのに、石炭火力発電の新設や原発再稼働を推進し、電気自動車の開発などを進めるグリーンリカバリー戦略を経済成長の軸に位置付けており、このままでは産業革命からの気温上昇を1.5度以内に抑える目標の達成はできない可能性が高いとして、再生可能エネルギーの大規模な普及こそ求められている。例えば、欧州連合（EU）は自治体が主体で再エネ戦略を進め、ドイツでは協同組合など地域の住民組織が自然エネルギー発電の経営を担い、再エネが全電源の40%を超えている。日本でもEUのように、自治体が再エネを軸にした地域の経済循環を進めていく必要がある。地方自治体は、環境省の各自治体の電気使用量や再エネの潜在量などのデータシステム（再生可能エネルギー情報提供システム）を活用して、地域経済循環の環境を両立させる方策を示し、住民と自治体職員が共同した取組みを推進すれば、地球環境を守るために大きな力が発揮できる。

持続可能な地球の必須条件は平和あり、平和でなければ気候危機は解決できない。ところが、日本

政府は、ウクライナ危機やアメリカの台湾問題による国際的緊張を理由に、沖縄の自衛隊基地を中心とした軍備の増強、憲法改憲に前のめりで、対話による戦争を起こさないための努力は何もしていないようにしか見えない。戦争の最中には誰もが自由に素直な意見が言えず、自身も台北一中の同級生 200 人とともに過酷な最前線基地に送られ、酷い体罰をたくさん受けた。戦前のような暗い時代に子どもや孫たちを逆戻りさせないため、今こそ、沖縄の軍事要塞化を止め、不戦平和の理想を掲げた憲法を活かさねばならないとの強い訴えに、地球環境の危機を解決する上でも、平和を守る取組みの重要性を再認識した。

特別報告「社会教育から住民自治へ—松本市のとりくみ」(講師:田開寛太郎=松本大学・専任講師)

市民と共同して取り組んだ松本市の「市民財政白書づくり」の実践について報告しました。

社会教育は自治体労働者としての社会教育職員の存在が欠かせません。松本市ではあるひとりの社会教育職員の経験が活かされ、住民自治を育む「市民財政白書づくり」という共同実践が生まれました。こうした取り組みがなぜ実現したのか、これから期待することは何か、さらに社会教育とは本来どういう可能性をもちうるのかについて話します。

憲法を活かし 地方自治が息づくまちづくり 信州から発信!

第64回

みんなが先生 みんなが生徒

自治体学校 in 松本

2022年7月23日(土)~25日(月)

会場/キッセイ文化ホール・松本市勤労者福祉センター

・あがたの森文化会館 ほか

(終了後7月30日(土)~8月7日(日)の間、オンラインで分科会・講座を開催)



(国宝 松本城)

主催 第64回自治体学校実行委員会 (自治体問題研究所内)

後援 長野県/長野市/松本市/飯田市/阿智村/長野市教育委員会/長野県
市長会/長野県町村会/長野県市議会議長会/長野県町村議会議長会/
信濃毎日新聞社/共同通信長野支局/読売新聞松本支局/毎日新聞長野支局
/中日新聞社/長野日報社/朝日新聞松本支局/市民タイムス/MGプレス/
テレビ松本ケーブルテレビジョン/SBC信越放送/abn長野朝日放送/NBS長野
放送/NHK長野放送局/テレビ信州/あづみ野テレビ/FMまつもと/FM長野

第64回自治体学校 in 松本 日程

7月23日(全体会) キッセイ文化ホール・中ホール

12:00 開場

12:30 歓迎行事「チームTATSUHIKO」による演奏

13:00 開校あいさつ 小山国治・自治体学校実行委員長

13:10~14:20 記念講演①「参院選の結果とこれからの課題」 中山 徹・自治体
問題研究所理事長・奈良女子大教授

(休憩 20分)

14:40~15:50 記念講演②「大規模災害に備える自治体の課題」 室崎益輝・神
戸大名誉教授

(休憩 10分)

16:00~17:30 リレートーク

①中村恵美子さん(浜松市民病院)(Zoom 報告)

②塩川智代さん(名古屋市職労副委員長)(Zoom 報告)

③寺坂美香さん(吹田市職労副委員長)

④政村修さん(神奈川自治労連書記長・横浜市従労組前委員長)

7月24日(分科会・講座) 松本市勤労者福祉センター・あがたの森
文化会館(現地分科会9は飯田市方面に向かいます)

9:00 開場

9:30~16:00 分科会・講座

9:00 現地分科会9「飯田市にみる環境文化都市構想・定住自立圏・広域連合と阿
智村観光DMO・満蒙開拓記念館」 (松本駅^{アゲル}お城口^{入口}に集合ください)

7月25日(全体会) キッセイ文化ホール・中ホール

9:00 開場

9:15~10:45 特別講演「地球環境の危機と地方自治」 宮本憲一・大阪市立大名
誉教授

(休憩 15分)

11:00~11:30 特別報告「社会教育から住民自治へ—松本市のとりくみ」

田開寛太郎・松本大専任講師

11:30~11:40 閉校あいさつ 川瀬憲子・自治体学校長・静岡大教授

第 64 回自治体学校 in 松本 資料集もくじ

7月23日(全体会) キッセイ文化ホール・中ホール

第 64 回自治体学校開催にあたって 川瀬憲子・自治体学校長 1

歓迎行事「チーム TATSUHIKO」のご紹介 3

記念講演①「参院選の結果とこれからの課題」 中山 徹 4

記念講演②「大規模災害に備える自治体の課題」 室崎益輝 5

リレートーク「コロナ禍最前線—住民の暮らしを支える自治体労働最前線」 10

①「疲弊の日々だからこそ前を向いて—コロナ対応病院の実態」 中村恵美子 (Zoom) 10

②「コロナ禍を通して考える名古屋市の保健師活動」 塩川智代 (Zoom) 12

③「労働組合と住民、専門家との共同で吹田市市民課業務委託計画を撤回」 寺坂美香 14

④「『市民自治』を基礎に市民と野党が力を合わせて切り開いた新しい市政」 政村 修 16

7月24日(分科会・講座) 松本市勤労者福祉センター・あがたの森文化会館ほか

第 1 分科会「コロナ禍で求められる社会保障の役割と課題」 横山壽一 17

「コロナ禍で生活困窮、社会的孤立を支える豊中市社会福祉協議会の現場から」 勝部

麗子 19

「新型コロナ災害緊急アクションの活動から見えたこと」 田川英信 21

「亀岡市生活保護行政調査団の取り組み」 南 博之 23

第 2 分科会「医療と公衆衛生体制の強化を考える」 長友薫輝 25

「新自由主義の知事のもとで、新潟県の地域医療政策は」 竹島良子 28

第 3 分科会「公立保育所民営化、統廃合にどう対抗するか」 中山 徹 30

「郡山市の保育を充実させる運動を進めるため」 中野桃花 34

「保護者と共に進める民営化反対の取り組み」 塚田 純 36

「公立施設（保育所・こども園など）の活用を考える研究会の報告」 牧野谷奈穂 38

第 4 分科会「自治体民営化を考える」 尾林芳匡 39

「渋谷区の自治体民営化の実態と対抗軸」 牛尾まさみ 57

「京都北山エリア開発をめぐる動きと運動について」 森 吉治 58

第 5 分科会「便利にはなるけど“落とし穴”にご用心」 黒田兼一 60

「公務労働の視点から、自治体デジタル化の焦点と課題を考える」 久保貴裕 63

第 6 分科会「循環型地域づくりの重要性と実践例—いかに地域経済を診て、取り組み

に繋げるか」 小山大介 66

「循環型経済と地域づくり—京都・与謝野町の取り組み」 岸部 敬 68

「地方の地域循環型経済は、日本の食料とエネルギーの安全保障」 稲葉典昭 69

第7分科会

松本市
勤労者
福祉セ

「自治体と響き合い、政策実現」生方大輔 71

「中山高原に花が咲く」種山博茂 73

第7講座「政府の自治体戦略と対抗軸」岡田知弘 75

第8-1 現地分科会「松本モデルを現地に学ぶ—公民館活動が広げた住民自治」手塚

英男・田開寛太郎 87

第8-2 現地分科会「再生可能エネルギーと地域の力」「再生可能エネルギーの環境問題～ためされる『地域の力』～」傘木宏夫 89

「らいてうの家にソーラーパネルは似合わない」米田佐代子 94

「京都府丹後半島における風力発電計画に関わる取組」浦島清一 98

第9 現地分科会「飯田市にみる環境文化都市構想・定住自立圏・広域連合と阿智村観光 DMO・満蒙開拓平和記念館 2 日間」102

Zoom分科会・講座 (7月30日～8月7日)

第10 講座「自治体財政のしくみと課題」川瀬憲子 103

第11 分科会「交通権を保障し、持続可能な交通政策とは」可児紀夫 118

「長野県木曾町の地域交通政策について」木曾町 120

「交通権を保障した交通政策と地域の交通のあり方」福崎町 藤田裕文 123

第12 分科会「将来につなぐ農業・農村政策の考え方」伊藤亮司 124

第13 分科会「増加する学校統廃合」山本由美 129

「忘れへんで御幸森～大阪猪飼野発 多文化共生のまちづくりと共に～」足立須香 131

「富山市における小・中学校の『統廃合』計画の経過と問題点」吉田 修 133

「埼玉県下の公共施設再編、学校統廃合の特徴と問題点」渡辺繁博 134

第14 分科会「全国の水道民営化、広域化の現状と問題点」近藤夏樹 136

第15 分科会「デジタル化と地方自治のゆくえ」本多滝夫 138

「京都府における自治体DXの現状について」川俣勝義 139

「デジタルの技術を、住民のためにどう活用すべきか？」久保貴裕 141

「自治体業務のSaaS化の現状と問題点」稲葉多喜生 144

7月25日(全体会) キッセイ文化ホール・中ホール

特別講演「地球環境の危機と地方自治」宮本憲一 148

特別報告「社会教育から住民自治へ—松本市のとりくみ」田開寛太郎 154

資料

第64回自治体学校実行委員会 158

協賛広告 159

あなたのまちの自治体問題研究所 164

様式第7号 (第6条関係)

活動内容報告書兼
 政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	2022年7月25日(月) /	
	支出先	(株)自治体問題研究社 市民がつくる松本市財政白書の会	
	目的・内容・結果等	第64回自治体学校in松本参加	
支出金額等	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費	旅費 95,480円 参加費11,000円	106,480
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	人件費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は, 別紙に整理し添付してください。

旅 費 明 細 書


月 日	出発地	経 路	到着地	宿泊地	鉄 道 賃			船 賃	航空賃	車 賃		日 当		食卓料	計
					営業 換算	運賃	急行 料			計	定額	実費額	日 数		
22	高知駅前 (12:30)	羽田空港	総合体育館 (19:54)	松本市	243.7	5,470	4,270	9,740	(ターナーパレジャー) 16,270	1,380	0.5	1,500	1	13,300	41,060
23		用務		松本市				0			1.0	3,000	1	13,300	16,300
24		用務		松本市				0			1.0	3,000	1	13,300	16,300
25	総合体育館 (11:46)	羽田空港	高知駅前 (20:55)		250.2	4,370	2,550	6,920	(先特割) 10,270	250	1.0	3,000			20,440
支 度 料				合 計		9,840	6,820	16,660	26,540	1,880	3.5	10,500	3	39,900	(支給額) 円 95,480
旅行雑費				円	493.9					料 円 0					

(注) 括弧内には、在勤地の出発(予定)時刻を記載すること。

※ 高知駅前～高知龍馬空港間は空港連絡バス往復利用。

※ 7/22は開会時刻に合わないため前泊とし、午後出発半日当支給する。

支 払 証 明 書

支 払 金 額	金 11,000円也																				
内 容	第64回自治体学校in松本 参加費																				
支 払 先	(株) 日本旅行 松本支店第64回自治体学校in松本デスク																				
支 払 年 月 日	2022年7月14日																				
理 由	<p><input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証書がありません。</p> <p><input type="checkbox"/> 領収証書に不備がありますので、下記のとおり補正します。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 (下記のとおり)</p> <p>銀行口座より振込の為、領収書がありませんので、振込日の銀行通帳の写しを添付します。</p> <p>振込金額、26,000円のうち、下元負担分政務活動費対象額)は、11,000円。</p> <p>内訳は下記のとおり。</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th>参加者</th> <th>参加費</th> <th>弁当代</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シモトヒロシ</td> <td><u>11,000円</u></td> <td>+ 1,000円</td> <td>= 12,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(↑政務活動費対象額)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>XXXXXXXXXX</td> <td>13,000円</td> <td>+ 1,000円</td> <td>= 14,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24,000円</td> <td>+ 2,000円</td> <td>= 26,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 参考資料、領収証書等があるときは、別紙に整理し添付してください。</p>	参加者	参加費	弁当代	計	シモトヒロシ	<u>11,000円</u>	+ 1,000円	= 12,000円		(↑政務活動費対象額)			XXXXXXXXXX	13,000円	+ 1,000円	= 14,000円	計	24,000円	+ 2,000円	= 26,000円
参加者	参加費	弁当代	計																		
シモトヒロシ	<u>11,000円</u>	+ 1,000円	= 12,000円																		
	(↑政務活動費対象額)																				
XXXXXXXXXX	13,000円	+ 1,000円	= 14,000円																		
計	24,000円	+ 2,000円	= 26,000円																		
<p>上記のとおり支払いましたので証明願います。</p> <p>会 派 名 高知市議会日本共産党</p> <p>代表者氏名 下本 文雄 様</p> <p>2022年7月25日</p> <p style="text-align: right;">依頼者氏名 下元 博司</p>																					
<p>上記のとおり支払ったことを証明します。</p> <p>2022年7月25日</p> <p style="text-align: center;">会 派 名 高知市議会日本共産党</p> <p style="text-align: center;">代表者氏名 下本 文雄</p> <div style="text-align: right;">  </div>																					

請求書

お問合せ番号: [REDACTED]
 高知県 高知市議会
 下元 博明様

株式会社日本旅行 松本支店
 〒390-0811
 長野県松本市中央2-6-1
 リーガル松本ビル1階
 TEL: 0263-34-5555
 FAX: 0263-35-3925

大会名
 第7回自治体学校 in 松本

ご請求総額	お支払い額	ご精算額
¥26,000	¥0	¥26,000

受付番号	利用者/内容備考	ご利用額	お支払い額
01参加 et03	[REDACTED]【一般】2日間参加+Zoom分 科会・講座1つまで視聴(¥13,000)	¥14,000	13,000
2022/7/13	分科会・講座(7月24日(日)9:30~16:00 松本市勤労者福祉センター・あがたの森文化会館) >> 分科会4		
2022/7/13	昼食弁当(7月24日(日)) >> 申込する(¥1,000)		
01参加 et04	下元 博司(シモモト ヒロシ)【個人会員】2日間参加+ Zoom分科会・講座1つまで視聴(¥11,000)	¥12,000	11,000
2022/7/13	分科会・講座(7月24日(日)9:30~16:00 松本市勤労者福祉センター・あがたの森文化会館) >> 分科会1		
2022/7/13	昼食弁当(7月24日(日)) >> 申込する(¥1,000)		

ご請求総額	¥26,000	内消費税	¥2,363
10%対象	¥26,000	内消費税	¥2,363
消費税区分	8%対象	内消費税	¥0
	0%対象	内消費税	¥0

※軽減税率対象

【振込先】

口座名 株式会社 日本旅行 ※ATM表示:カニホンリョコウ
 恐れ入りますが、振込手数料はお客様負担にてお願い申し上げます。



本

憲法を活かし 地方自治が息づくまちづくり 信州から発信!

松本城 (提供: 松本観光コンベンション協会)

みんなが先生 みんなが生徒

第64回

自治体学校

in 松本

キッセイ文化ホール(長野県松本文化会館)
松本市勤労者福祉センター／あがたの森文化会館

2022年7月23日(土)～25日(月) 終了後、7月30日(土)～8月7日(日)の間、オンラインで分科会・講座を開講します。

1日目 全体会 7月23日(土)12:30～17:30 キッセイ文化ホール 中ホール



記念講演①
「参院選の結果と
これからの課題」
中山 徹(奈良女子大学教授)



記念講演②
「大規模災害に備える
自治体の課題」
室崎益輝(神戸大学名誉教授)

3日目 全体会 7月25日(月)9:15～11:40



特別講演
「地球環境の危機と地方自治」
宮本憲一(大阪市立大学名誉教授)

キッセイ文化ホール 中ホール



特別報告
「社会教育から住民自治へ
—松本市のとりくみ」
田開寛太郎(松本大学専任講師)

主催 ● 第64回自治体学校実行委員会

後援 ● 長野県／長野市／松本市／飯田市／阿智村／長野市教育委員会／長野県市長会／長野県町村会／長野県市議会議長会／長野県町村議会議長会／信濃毎日新聞社／共同通信長野支局／読売新聞松本支局／毎日新聞長野支局／中日新聞社／長野日報社／朝日新聞松本支局／市民タイムス／MGプレス／テレビ松本ケーブルビジョン／SBC信越放送／abn長野朝日放送／NBS長野放送／NHK長野放送局／テレビ信州／あづみ野テレビ／FMまつもと／FM長野【2022年4月12日現在・順不同】



チーム TATSUHIKO

1日目 全体会 (Zoom同時配信)

7月23日(土) 12:30~17:30

12:00~ 開場

12:30~ 歓迎行事・演奏

「チームTATSUHIKO」

大町市在住のミュージシャン柳澤和夫をリーダーとして、坂本弁護士一家殺害事件で犠牲となり大町市の山中に埋められていた龍彦ちゃん(当時1歳)のことを忘れまいと歌い継ぐ活動を重ねています。女性ヴォーカルの後藤葉圭さんは2000曲以上のCMソングで茶の間でその声が知られています。

13:00~ 開校宣言 / 開校あいさつ 小山国治 (実行委員長)

13:10~ 記念講演①

「参院選の結果とこれからの課題」

中山 徹(奈良女子大学教授)

自治体学校の開講直前に投票日が予想される参院選。その結果は秋からの自治体運営にも大きな影響を及ぼします。参院選の結果を踏まえ、また来年の統一地方選挙も展望し、今後の自治体政策をどのように考え、自治体の転換をどう進めるべきでしょうか？

14:40~ 記念講演②

「大規模災害に備える自治体の課題」

室崎益輝(神戸大学名誉教授)

災害の時代を迎えています。自然の凶暴化と社会の脆弱化の中で、災害の巨大化、頻発化、多様化、複合化が進んでいます。頻発化は公衆衛生的取り組みを、多様化は個別密着的な取り組みを、巨大化は連携協働的な取り組みを求めています。その中でも自治体のあるべき姿を考えます。

16:00~ リレートーク(20分×4本)

「コロナ禍最前線」

—住民の暮らしを支える自治体労働最前線—

17:30 1日目終了

3日目 全体会 (Zoom同時配信)

7月25日(月) 9:15~11:40

マッセイ文化ホール 中ホール

9:00~ 開場

9:15~

特別講演 「地球環境の危機と地方自治」

宮本憲一(大阪市立大学名誉教授)

地球環境の危機は国際的な共同行動が必要で、日本の場合も、地方自治体の温暖化防止政策を中心に地方住民の自主的な参加による内発的な経済発展を基軸に自然エネルギーの開発・管理を進めることです。このためには、小規模自治体の連携と府県の支持の制度を作るなどの広域行政の改革と研修機関の設立(地方大学の役割)が必要でしょう。

11:00~

特別報告 「社会教育から住民自治へ
—松本市のとりくみ—」

田開寛太郎(松本大学専任講師)

社会教育は自治体労働者としての社会教育職員が存在が欠かせません。松本ではあるひとりの社会教育職員の経験が活かされ、住民自治を育む「市民財政白書づくり」という共同実践が生まれました。こうしたとりくみがなぜ実現したのか、これから期待することは何か、さらに社会教育とは本来どのような可能性をもちうるのかについてお話しします。

11:30~

閉校あいさつ

2日目 分科会・講座

分科会

1 ● コロナ禍で求められる社会保障の再考
助言者: 横山壽一(佛教学客員教授)



コロナ禍で露わになった社会保障の脆弱乗り切ることではできません。分科会では、コロナで、緊急に求められる施策、自治体が果たした課題について検討します。

2 ● 医療と公衆衛生体制の強化を考える
助言者: 長友薫輝(佛教学客員教授)



新型コロナウイルスの感染が長引く一方、わよせを被ってきました。感染症の波が繰り返すとする公衆衛生体制を強化する必要があります。

3 ● 公立保育所民営化、統廃合にどう
—保育所利用者減少時代にどのような保育
助言者: 中山 徹(奈良女子大学大教授)



保育所利用者が増える前提で講じられて所運動の方向性の見直しが必要になります。計画や各地で進められている公立保育所民営化が減少するからこそ実現すべき保育制度について検討します。

4 ● 自治体民営化のゆくえ「公共」の変
助言者: 尾林芳匡(弁護士)



窓口業務・体育施設・公園・図書館・保育・学食等は、住民にとって深刻な問題をはらんでいます。PFIIについての会計検査院の報告、再生への展望を明らかにします。

5 ● 公務労働とデジタル化—便利になるけ
助言者: 黒田兼一(明治大学名誉教授)



政府の「司令塔」(デジタル庁)の勢いもあつてなりませんが、人間社会に悪影響をもたらす「落とし穴」があつてはなりません。落とし穴とは何か、どこに

6 ● 地域循環型経済を実現し自立した
助言者: 小山大介(京都橋大学准教授)



新型コロナウイルス感染拡大により、複合不況です。その中で、私たちが住む地域に目を向ける。地産型→地産外消型へ発展する

講座

7 ● 政府の自治体戦略と対抗軸

講師: 岡田知弘(京都橋大学教授)



岸田政権は、コロナ禍第6波のなかで、第3期強化するとともに、都道府県、市区町村レベルで、現状を解説するとともに、憲法と地方自治

現地分科会

現地分科会

8-1 ● 松本モデルを現地に学ぶ—公民館
助言者: 手塚英男(生涯学習実践者)
田開寛太郎(松本大学専任講師)



開催日時: 7月24日(日)午前 あがたの公民館における「松本モデル」とは、地区住みで、防災の輪を築いていく—これが松本なら歴史や到達点に学び、そして市民がつくる松本のべき姿について考えます。

8-2 ● 再生可能エネルギーと地域の力
助言者: 傘木宏夫(NPO地域づくり工房)



開催日時: 7月24日(日)午後 あがたの地球温暖化防止のために再生可能エネルギー&短期間に開発を進めることは、環境破壊やおみに逆行するものです。各地での問題を交流し議論しましょう。

第64回

自治体学校 in 松本

上高地
(提供: 松本観光
コンベンション協会)



24日(日)9:30~16:00

2022年7月24日(日)

と課題

制を放置し、中途半端な緊急対応で生活や営業の危機を
おける生活実態と現行制度・施策の問題を明らかにしたう
き役割、国民の生活を守るセーフティネット再構築に向けた

の公的医療抑制策によって、医療現場は崩壊ともいえるし
し寄せることを考えても、この抑制策を転換し保健所をはじ
。地域で起きている実情と今後の方向性について話し合

にするか
を展望すべきか

様々な施策。利用者減少の時代を迎え、そのあり方や保育
「コロナ」症以前に作成された子ども子育て支援事業
、統廃合についても、一旦立ち止まる必要があります。利用
て考えます。

生
。をはじめとする自治体の民営化、学校や公共施設の統廃
一方で、住民運動の力で食い止め、再公営化する動きも広
を、自治体として生かすことも重要です。各自治体の経験を交

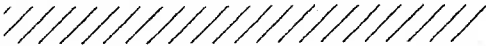
とし穴にご用心

各地でデジタル化が急ピッチです。しかしデジタル化は便利に
が蓄んでいます。公務公共の分野では「落とし穴」にはまること
か、それを考え、見つけ出し、除去するための手立てを考えま

づくり

、と言える状況が深まり、未来への希望を持ちにくくなっていま
が多くなりました。昨年は、地域産業が、地消地産型⇒地産
と地域経済の意義とすばらしさを学び、討論しましょう。

与制度調査会を発足させ、国による地方自治体への介入を
広域連携」を制度化する動きを強めています。その背景と
観点から、対抗軸の形成を具体的に展望します。



が広げた住民自治

化会館

地区常駐職員が協働して、地区の学習・福祉・健康・子育て
地区自治＝地域分権の姿です。松本市の公民館活動の
財政白書づくりの具体的事例を交えながら、住民自治のあ

化会館

の普及は急務ですが、原発や火力の代替として、大規模
土会とのあつれきを生じさせ、持続可能な社会に向けた営
、地域の自立に資するエネルギー開発のあり方を一緒に

現地分科会

9 ● 飯田市にみる環境文化都市構想・定住自立圏
・広域連合と阿智村観光DMO・満蒙開拓平和記念館

開催日時：7月24日(日)~25日(月) 1泊2日

長野県南端の南信州は、9万6000人の飯田市を中心に1万2000人から380人の14市町村が
広域圏を形成しています。中核市としての役割を担っている飯田市政の現状と星空観光で注目
を集めている阿智村観光・多くの犠牲者を出した満蒙開拓の歴史を語る記念館に学びます。

1日目：7月24日(日) 9:00 松本駅前集合

阿智村・満蒙開拓平和記念館見学ののち、阿智村役場で「阿智村観光とDMO」の報告(熊
谷阿智村長・阿智昼神観光局長)を聞きます。昼神温泉(「鶴巻荘」TEL:0265-43-2320)に宿
泊、夕食後希望者には「日本一の星空観光」(別途料金)。

2日目：7月25日(月)

飯田市役所で午前、報告「飯田市政と広域連携」(高田飯田市副市長)を聞きます。
11:30解散、「飯田商工会館前」バス停より高速バス新宿行13:54発/名古屋行12:30発に接続します。

旅行代金等詳細はホームページでご確認下さい。

最少催行人員 10名

https://va.apollon.nta.co.jp/jichitai_2022/

Zoom講座

● Zoom分科会・講座 (当該時間の15分前に接続します)

10 ● 自治体財政のしくみと課題

講師：川瀬憲子(自治体学校長・静岡大学教授)



開催日時：7月30日(土) 13:30~16:00

地方議員の方々、財政の構造を知りたい自治体職員や市民団体の皆さまに、自治体財政の基
本的なしくみを解説した上で、国と地方の財政関係、「地方創生」政策、新型コロナウイルス感染
症対応交付金等による地方財政への影響、自治体財政の現状と課題について、具体的事例を
交えながらわかりやすく解説します。

Zoom分科会

11 ● 交通権を保障した交通政策と地域の交通のあり方

助言者：可児紀夫(愛知大学地域政策学センター研究員)



開催日時：7月31日(日) 13:00~16:00

私たちは、コロナ禍で人と人の交流(交通)が生きていく上でどんなに大切が知らされました。
今だからこそ、現実を踏まえ、現行の法制度を超えて、交通権を保障した交通政策と地域の交通
のあり方について話し合います。交通権を保障した交通は、誰もがいつでも便利で安価な交通
を安全で安心して享受できる交通とします。

12 ● 将来につなぐ農業・農村政策の考え方

助言者：伊藤亮司(新潟大学助教)



開催日時：7月31日(日) 13:00~15:00

ロシアによるウクライナ侵攻によって、エネルギー確保とともに、日本の食料自給率の低さが改め
て浮き彫りとなりました。それは農業所得の確保を軽視してきた日本の農業政策の結果でもありま
す。各地域の積極的な取組みを交流しながら、農業・農村のこれからについて話し合います。

13 ● 学校統廃合・小中一貫教育を考える

—公共施設再編で加速、これでいいのか

助言者：山本由美(和光大学教授・東京自治問題研究所理事長)



開催日時：8月5日(金) 13:00~16:00

コスト削減だけが目的で教育的根柢のない学校統廃合・小中一貫教育づくりや、プールの民
間委託、施設整備へのPFI事業導入など、民間企業の参入も進められています。この分科会では、
こうした動きの背景や狙いを学ぶとともに、各地の住民運動の経験を交流し、住民自治の基盤
でもある学校をどう守っていくかを考えます。

14 ● 水道広域化と民営化「広域水道に住民の声はとどかない」

助言者：近藤夏樹(自治労連公企評事務局長)



開催日時：8月6日(土) 13:30~17:00

大阪グリーン会館(ホスト会場)

民営化は各地の運動で止めていますが、広域化は水面下で着々と進んでいます。国は、都道
府県主導で広域化を推進し、広域化計画に基礎自治体議会の議決は必要なく、広域水道に住
民の声はとどきません。そして、広域化は民営化のツールかもしれません。

15 ● デジタル化と地方自治のゆくえ

助言者：本多滄夫(龍谷大学教授)



開催日時：8月7日(日) 13:30~16:00

自治体DX、システム標準化、スーパーシティ、オンライン窓口、AI等の問題を明らかにし、「日本
が世界から取り残されている—デジタル化で社会問題が解決できる」と喧伝し、政府や財界は自
治体をどう変えたいのか、先行自治体の状況を踏まえ、ファクトチェックをしながら、住民本位の地
方自治のあるべき姿を議論します。

参加費

(いくつかの参加パターンがあります。
詳しくは「お申し込みのご案内」をご覧ください)

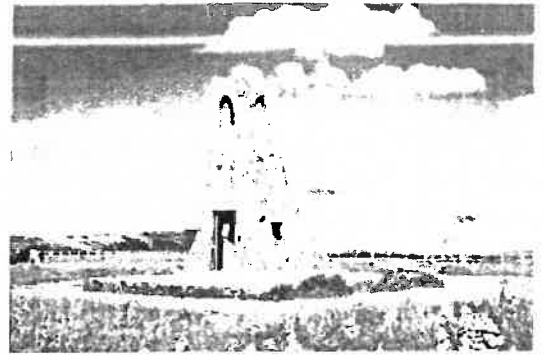
- 現地松本で3日間通して参加の場合 (Zoom分科会も2つ参加できます)
(カッコ内は2日参加でZoom分科会1つ参加の場合)

自治体問題研究所個人会員 14,000円(11,000円)
一般 16,000円(13,000円)

(現地分科会9へのご参加の場合、別途宿泊費+バス代がかかります)

- Zoomだけ視聴する場合 (カッコ内は一般の場合)

自治体問題研究所個人会員で全体会を2日間視聴する場合 7,000円(9,000円)
団体で全体会を2日間視聴する場合 16,000円(会員・一般は同額)
団体で全体会2日間+3Zoom分科会を視聴する場合 20,000円



美ヶ原・美しの塔 (提供: 松本観光コンベンション協会)

長野県内地元割引

- 現地実行委員会として協力いただく地元・長野県では、町村議会議員や住民のみなさまを対象に特別割引で参加いただけます(県・市議会議員、自治体職員は除く)。詳細は現地実行委員会にお問い合わせください。

長野県住民と自治研究所 電話:0261-22-7601 E-mail: jitiken@omachi.org

新規入会者特典

- 松本現地参加2日以上参加される方で、自治体学校を機に新しく自治体問題研究所(都道府県ごとの研究所)に新規入会される方には、当日受付で入会申込書と引き換えに、初年度会費から4,000円を差し引かせていただきます。

2日目分科会の昼食について

- 7月24日(日)の分科会会場となる松本市勤労者福祉センター、あがたの森文化会館は大規模商業施設「イオンモール松本」に近接しており、食事処は豊富ですが、お弁当の注文も受け付けます。申込用紙に○をつけてお申し込みください。

【新型コロナウイルス感染症対策ご協力をお願い】

- 会場、交通機関、宿泊施設、観光施設、食事施設において、それぞれの発信しているガイドラインに則ってご対応をお願いします。
- マスクの着用、アルコール消毒等徹底をお願いしております。マスク、除菌シート、うがい薬などの感染予防品はご参加者自身でお持ちいただきますようお願いいたします。
- その他自治体学校開催時のコロナ感染防止対策については、実行委員会の定めるガイドラインの遵守をお願いします。

第64回自治体学校実行委員会

事務局 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階 自治体問題研究所内
TEL 03-3235-5941 FAX 03-3235-5933 E-mail: info@jichiken.jp

〈共催団体〉自治体問題研究所／北海道地域自治体問題研究所／オホーツク地域自治研究所／青森県地域自治体問題研究所／岩手地域総合研究所／福島自治体問題研究所／茨城県自治体問題研究所／とちぎ地域自治研究所／ぐんま住民と自治研究所／埼玉自治体問題研究所／千葉県自治体問題研究所／東京自治問題研究所／多摩住民自治研究所／神奈川自治体問題研究所／いがた自治体問題研究所／富山県自治体問題研究所／いしかわ自治体問題研究所／長野県住民と自治研究所／静岡県地方自治研究所／東海自治体問題研究所／滋賀自治体問題研究所／京都自治体問題研究所／大阪自治体問題研究所／兵庫県自治体問題研究所／奈良自治体問題研究所／和歌山県地域自治体問題研究所／とっとり地域自治研究所／しまね地域自治研究所／岡山県自治体問題研究所／広島自治体問題研究所／徳島自治体問題研究所／香川県自治体問題研究所／愛媛県自治体問題研究所／高知自治体問題研究所／福岡県自治体問題研究所／長崎県地域自治体研究所／くまもと地域自治体研究所／みやざき住民と自治研究所／おきなわ住民自治研究所

●会場へのアクセス●

(JR松本駅へはJR新宿駅から「特急あずさ」で2時間30分、JR名古屋駅から「特急しなの」で2時間、また両駅から高速バスも出ています)

7月23日(土) ●全体会 キッセイ文化ホール 松本市水汲69-2 電話:0263-34-7100
25日(月)

● JR松本駅お城口下車、アルピコ交通バス浅間温泉行きバスで20分

● 7月23日(土)11時30分から13時まで30分間隔でJR松本駅お城口(エースイン松本前)からキッセイ文化ホール行きのシャトルバスが出ます。また17時30分から19時まで30分間隔でキッセイ文化ホールからJR松本駅行きのシャトルバスが出ます。

7月24日(日) ●分科会 松本市勤労者福祉センター 松本市中央4-7-26 電話:0263-35-6286

● JR松本駅お城口から徒歩20分

7月24日(日) ●分科会 あがたの森文化会館 松本市県3-1-1 電話:0263-32-1812

(JR松本駅お城口から徒歩20分、または松本周遊バス(タウンズニーカー)東コースで「旧松本高校」下車)

様式第7号（第6条関係）

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	8月8日（月）	
	支出先	高知県保育運動連絡会	
	目的・内容・結果等	第54回全国保育団体合同研究集会in高知（高知合研） 参加費 6,000円 報告集 1,000円（税込） 計 7,000円 ※ 行政視察を行った場合は、「行政視察報告書」を添付してください。	
支出金額等	項目	用途内容の明細、積算の基礎等	金額（円）
	調査研究費		
	研修費	高知合研参加費	6,000
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	高知合研報告集	1,000
	広報広聴費		
	人件費		
	事務諸費		
			合計
		領収証書及び支払証明書添付枚数	1 枚
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領 収 証

日本共産党高知市議団 浜口佳寿子 様

No. _____

★ 17,000-

但 全国合研参加費 合研報告集代として

1974 年 8 月 8 日 上記正に領収いたしました

高知市丸の内2-1-10

高知県保育運動連



内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

第54回 全国保育団体合同研究集会 in 高知



学ぼう、語ろう、つながろう 子どもの命と育ちと 平和のために

1969年からつづく合研集会は、保育者、保護者、研究者など子どもにかかわる人たちが創り、運営する集会です。ぜひいっしょに学び、交流しましょう。



会場参加もできます。

感染状況により、開催方法・内容を変更する場合があります。合研特設サイトでご確認ください。

イラスト・近藤理恵

2022年 8月20日(土)、21日(日)

会場

高知県立県民文化ホールほか

Live 配信

〒780-0870 高知県高知市本町4丁目3-30 (JR高知駅から、とさでん交通路面電車「はりまや橋」下車 → 「鏡川橋、朝倉、いの方面行き」に乗り換え「県庁前」下車)

	12:00	13:00	16:30
8/20 [土]		受付	開会行事、保育・子育てフォーラム
8/21 [日]	講座など*	昼休憩	講座など* 開催地企画、記念講演
	10:00	11:30	12:30
			14:00 14:30
			16:30

*分科会は8/6~21の期間中にすべてオンライン開催 (Zoom) です。——詳しくは④ページ

〔録画配信〕9月5日(月)~25日(日) 予定

参加費……6,000円(学生4,000円) 集会要綱代・送料含(事前にお送りします)

この集会は、みなさんの参加費で運営しています。

主催 第54回 全国保育団体合同研究集会実行委員会

〈全国団体〉全国保育団体連絡会、全国障害者問題研究会、全国福祉保育労働組合、全日本民主医療機関連合会、全国学童保育連絡協議会、全国幼年教育研究協議会、全国保育問題研究協議会、全国子どもと保育の明日を語る連絡会、日本医療労働組合連合会、日本自治体労働組合総連合、保育のうたごえ協議会、新日本婦人の会、赤ちゃんの急死を考える会、全国民間保育園経営研究懇話会、全国小規模型保育連絡会、家庭的保育全国連絡協議会
〈地域団体〉全国47都道府県の地域実行委員会

後援 高知市、室戸市、南国市、土佐市、須崎市、宿毛市、香南市、香美市、東洋町、奈半利町、馬路村、芸西村、本山町、大豊町、土佐町、大川村、仁淀川町、佐川町、いの町、越知町、橋原町、日高村、四万十町、大月町(4月19日現在)

第54回 合研集会に関する情報は合研特設サイトをご覧ください (随時更新中)

<https://hoiku-goken.org>



全国保育団体合同研究集会実行委員会 〒162-0837 東京都新宿区納戸町26-3 全国保育団体連絡会内
TEL 03-6265-3171 FAX 03-6265-3230

8月20日(土)

高知県立県民文化ホール 13:00~16:30

Live/録画配信

開会

高知実行委員会によるオープニング
未来に向かってつながろう うたっておどって ルンルンルン

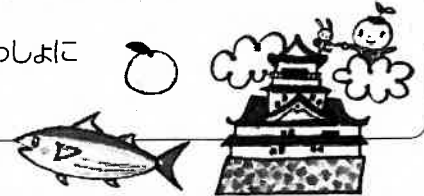
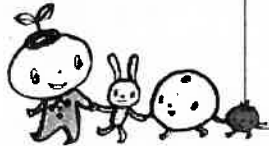
保育・子育て
フォーラム

コロナ禍で考える 今、保育・子育てで大切なこと
—すべての子どもが安心して育つために、大人が声をかけあい、つながろう!



- 保育労働の現状と子どものための保育制度・政策……蓑輪 明子(名城大学)
- 私たちが大切にしたい「みんなで創る」保育……長瀬 美子(大阪大谷大学)
- 保育における保護者の位置づけを問い直す……岩狭 匡志(全国保育団体連絡会副会長)
- 地域に根ざした保育と運動を車の両輪に……国沢 マキ(高知・保育者)
- 身近な問題から、明日の社会を考える……中西 新太郎(元関東学院大学)

実践報告:コロナ禍のなかで模索し、職員と保護者がいっしょに
考え、創ってきた保育実践や保育運動を報告します。



8月21日(日)

高知県立県民文化ホール、商工会館ほか

保育・子育て講座

午前 10:00~11:30/午後 12:30~14:00

Live/録画配信

		テーマ	講師名	会場
1	午前	ゼロ、1、2歳児の発達と保育 —子どもの育ちに学ぶ	小川 絢子 (名古屋短期大学)	県民文化ホール (オレンジホール)
	午後	いやいや、泣きやまない、どうしたらいい? —乳児期を中心に 大人が「困る」行動を子どもの側から考える	清水 玲子 (元帝京大学)	
2	午前	夢中になってあそび込む保育を —幼児期を中心に あそびの意味と実践の視点を考える	田中 浩司 (東京都立大学)	県民文化ホール (グリーンホール)
	午後	学童期・思春期を見通して幼児期に大切にしたいこと	長瀬 美子 (大阪大谷大学)	
3	午前	保育・子育てのノロイをちょっぴりほどく	赤木 和重 (神戸大学)	商工会館
	午後	あなたの悩みはわたしの悩み —『ちいさいなかま』Live 保育・子育てをみんなで考えよう	滝口 圭子 (金沢大学) 平松 知子 (熱田福祉会)	
4	午後	親子であそぼう・おとなもあそぼう —ただじゅんのあそびっこ!	ただじゅん (舞台美演家)	商工会館 配信なし

実技講座

午前 10:00~12:00 (9:30~受付)

音楽で育つ—うたとリズム

会場: 四万十町・高知県立窪川高校体育館

配信なし

開催地企画 14:30~14:55 会場:高知県立県民文化ホール

Live/録画配信

朗読劇「平和でなければ保育はできない」
—はちきんといごっそうが創りあげた高知の保育運動の歴史

高知実行委員会



記念講演 15:00~16:15 会場:高知県立県民文化ホール

Live/録画配信



日本ってどんな国? スゴイ国? 普通の国? やばい国?

—ケアレスな日本の状況をふまえ、社会を結ぶために必要なこと

本田 由紀 (東京大学大学院)

徳島県生まれ、香川県育ち。専門は教育社会学。教育・仕事・家族という3つの社会領域間の関係に関する実証研究、特に教育から仕事への移行をめぐる変化について指摘を行っている。
「少人数学級を求める署名」呼びかけ人の一人。主な著書に、『社会を結びなおす』(岩波ブックレット)、『「日本」ってどんな国?』(ちくまプリマー新書)、『保育の質を考える』(共著、明石書店)ほか。

◆録画配信 (9/5~25 予定)

8/20・21の録画映像と録画配信限定講座を配信します

●録画配信限定講座(各60分程度)

1	「気になる子」が変わるとき—困難をかかえる子どもの発達と保育	木下 孝司 (神戸大学大学院)
2	じょうずにたべる、たべさせる—摂食機能の発達と援助	山崎 祥子 (らく相談室)
3	保育の安全と子どもの命を守る職員集団づくり	寺町 東子 (弁護士)
4	保育制度・政策 情勢講座—コロナ後にどんな保育制度を展望するのか	中山 徹 (奈良女子大学) 大宮 勇雄 (元福島大学) ほか
5	やさしい保育制度・運動入門講座	保育研究所「入門講座」 プロジェクトチーム
6	へいわってどんなこと?—絵本で伝えたい いのち・へいわ・けんり	浜田 桂子 (絵本作家・画家)

オンライン参加方法 (動画の視聴方法)

Live/録画配信企画は、『合研特設サイト』(<https://hoiku-goken.org>)の参加者専用ページから視聴できます。インターネットに接続できるPCやスマートフォンでアクセスしてください。

※参加者専用ページに入るには、パスワードが必要です(申込み完了後に送付される集要要綱に記載)。

※視聴にあたって登録やダウンロードは必要ありません。

★開催地・高知会場のほかにも、都道府県ごとに「みんなでLive配信を視聴する会場」の設置を検討しています。詳しくは、⑥ページの申込み先にお問い合わせください。あわせて、園や地域でも、いっしょに視聴し、学び語りあえる場をつくりましょう。

オンライン分科会 8/6、7、11、13、14、21いずれかの日程で開催

Zoomを使用して、実践提案をもとに参加者全員で討議します(各分科会、定員30枠)。

各分科会の開催日程等は、合研特設サイトでご案内します。

参加には、合研集会の申込みとは別に、当該分科会への申込みが必要です。

定員制
録画配信なし

分科会名
働くことと子育て
保育園・幼稚園の保護者会活動
ゼロ歳児の保育
1歳児の保育
2歳児の保育
3歳児の保育
4歳児の保育
5歳児の保育
障害のある子どもの保育
子どもの健康と保健活動
子どもの発達と給食
ゼロ・1・2歳児のあそびと生活
3・4・5歳児のあそびと生活
絵本・ごっこあそび・劇あそび
子どもの生活と集団づくり

分科会名
子どもの生活と異年齢保育
子どもの生活と身体づくり・運動あそび
美術・造形活動
子どもの生活と音楽
保育園の子育て支援活動
保育要求実現と国・自治体に対する運動
小規模保育事業の現状と課題
院内・職場保育所の運営と運動
家庭的保育の現状と課題
過疎地の保育
公立保育所の統廃合・民営化について考える
保育者の処遇改善と保育内容の向上
民間保育園の経営と運営
特別分科会 保育施設での事故から考える
特別分科会 乳幼児期の性と保育

各分科会の申込み受付：7月2日(土) 14:00～

【申込み方法】 合研集会への参加申込みをすませたうえで、当該分科会にお申込みください。

※1つの分科会へ複数名で参加の場合、申込みは代表者のみ。
各分科会、定員枠に達した時点で締切ります。

- ①合研特設サイト(<https://hoiku-goken.org>)の「オンライン分科会」ページにアクセスし、希望する分科会の「申込み」ボタンをクリックする。
- ②申込みフォームの必要事項(都道府県/代表者名/所属/担当クラス/メールアドレス*/当日連絡のつく電話番号)を入力して「送信」をクリックする。*メールアドレスは、必ずケータイメール以外のものを入力してください。アドレスの最後が、@docomo.ne.jp や @ezweb.ne.jp などになっているものは避けてください。
- ③ forms-receipts-noreply@google.com から自動返信メールが届いたことを確認して、申込みフォームを閉じる。 ※しばらくしても届かない場合は、アドレスが間違っているかフィルターでブロックされているので、申込みフォームの「回答の編集」をクリックして修正、または別のメールアドレスを入力してください。どうしてもメールが届かない場合はTEL 03-6265-3171へお問い合わせください。

【申込み前にご確認ください】

- 分科会は、合研実行委員会を構成する団体が分担して運営します。申込み時に入力された情報は、分科会の運営・連絡のため、当該分科会の運営を担当する団体と共有します。
- 定員30枠ですので、なるべく園や地域でまとまってご参加ください。1つの分科会につき、同じ保育園から複数の申込みがあった場合、1枠にしぼります。

申込み受付は都道府県ごとに行います(⑥ページの「申込み先」参照)。

申込みから参加までの流れ

- ①「参加申込み書」に必要事項を記入のうえ、各都道府県の申込み先へ送る(FAX送信、郵送など)。
- ②参加費を、各都道府県の申込み先へ入金する。
.....申込み先に振込口座の記載がない場合は、「参加申込み書」に参加費を添えてお送りください。
- ③8月上旬ごろ『第54回合研集會要綱』をお送りします。集會要綱が届いたら視聴方法を確認し、テストしてください。

参加方法

【会場参加】→ 集會要綱を持って会場へおこください。

【オンライン参加】→ 集會要綱の案内にしたがって合研特設サイトの「参加者専用ページ」にアクセスして視聴してください。



キャンセル.....7月30日(土)までに連絡があった場合に限り、返金いたします。

キリトリ

第54回 全国保育団体合同研究集會 参加申込み書

受付番号欄は記入不要

※コピーをとってご記入ください。必要事項は○で囲んでください。

受付番号※	都道府県 高知	氏名(フリガナ) 浜口 佳寿子	保育者・保護者・研究者・学生 その他(市議会)
集會要綱送付先住所(職場・自宅) 〒780-8571 高知市本町5-1-45		高知市議会(日本共産党高知市議団)	TEL(職場・自宅) 098-823-9404 FAX 088-823-9558
所属団体・職場・園名		『合研報告集』 要 不要	8月20日、21日の参加方法(現時点での予定を教えてください) 会場 ・ オンライン

参加費 (6,000 円) + 『合研報告集』(1,000 円) = (7,000 円)

臨時保育所、弁当、宿泊の斡旋はありません

■第54回 合研集會報告集 定価1,000円(12月末発行予定)

全体会や、オンライン分科会の記録、集會のようすがわかる写真などを掲載。事前申込みの場合、送料無料でお届けします。

保育者と父母を結ぶ雑誌

ちいさいなかま

『ちいさいなかま』は合研集會から生まれました。保育者・園の職員、保護者の思いがいっぱいつまった月刊誌です。子育てや保育、仕事、保育制度のことなどをいっしょに学び、交流しませんか?

●A5判 ●毎月28日発売 ●定価440円
編集:全国保育団体連絡会
発行:ちいさいなかま社

おすすめ
します!



全国保育団体連絡会
事務局員募集

あなたもいっしょに
合研をつくりませんか?



募集要綱は
こちらを
ご覧ください。

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	9月 22日 (木) /	
	支出先	(株) 自治体研究社及び四国銀行	
	目的・内容・結果等	第57回市町村議会議員研修会 (ZOOM開催) 10月27日、11月4日・7日開催 細木議員参加 会員割引受講料 14,000円 振込手数料 385円	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費	別紙のとおり	14,385
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>2</u> 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

2022年9月22日

領収証

日本共産党高知市議団 細木良様

¥14,000-(税込)

但し、第57回市町村議会議員研修会 Zoom (2022/10/27,11/4,7) 参加費として
上記正に領収いたしました。

参加講義：講義1・／ 講義2・参加／講義3・参加

受講者ご氏名：細木 良様 受付番号： [REDACTED]

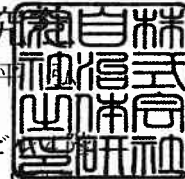
株式会社自治体研究

代表取締役 長平

〒162-8512

東京都新宿区矢来町123 矢来ビル

電話番号 03-3235-5941



〈四銀〉キャッシュサービス
ご利用明細票
毎度ご利用いただきありがとうございます。
ただいまのお取引の明細は下記のとおりでございます。ご確認ください。


お取引日	04-09-22	取扱店番	0081	00P0	5053	
銀行番号	[REDACTED]	支店番号	[REDACTED]	口座番号	[REDACTED]	
取引区分	お支払	お取引金額	¥14,000			
お取引後の残高						
お支払可能残高						
万円札	5千円札	2千円札	千円札	500円	100円	50円
10円	5円	1円	手数料	おつり		
				¥385		

お受取人
[REDACTED]
カ) シ*チタイケンキウシヤ 様
ご依頼人
[REDACTED] ホソキ*リヨウ 様
088-823-9404
14:58

※裏面の「ご案内」をご覧ください。

様式第6号 (第6条関係)

支 払 証 明 書

支 払 金 額	金 385円也
内 容	第57回市町村議会議員研修会参加費振込手数料
支 払 先	四国銀行
支 払 年 月 日	2022年 9月 22日 (木)
理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証書がありません。 <input type="checkbox"/> 領収証書に不備がありますので、下記のとおり補正します。 <input type="checkbox"/> その他 (下記のとおり) 四国銀行ATMで振込をしてご利用明細票のみで領収証がないため ※ 参考資料、領収証書等があるときは、別紙に整理し添付してください。
上記のとおり支払いましたので証明願います。 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄 様 2022年 9月 22日 依頼者氏名 細木 良	
上記のとおり支払ったことを証明します。 2022年 9月 22日 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄 	

細木 良 様（お申し込み ID : ████████）

皆様の常日頃よりのご活躍に敬意を表します。

この度は、2022年10月27日(木)・11月4日(金)・7日(月)開催の「第57回 市町村議会議員研修会 Zoom」にお申し込みいただき、誠にありがとうございます。

早速ではございますが、お申込み内容をご確認のうえ、ご送金のほどよろしくお願い申し上げます。
下記の通り請求申し上げます。

2022年9月12日

請求書

「第57回 市町村議会議員研修会 Zoom」受講料

合計 ￥14,000円(税込)

<内訳>

第2講義、第3講義、(個人会員)受講料として

(株)自治体研究社

〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階

TEL:03-3235-5941/FAX:03-3235-5933

代表取締役 長平 弘

第57回

(オンライン) 市町村議会議員研修会 zoom開催

不透明なこれらに対応するための、 「ヒント」をつかむ3つの講義

■ 2022年10月27日(木) 10:00~12:00 13:30~15:30

第1講義

予算議会に向けて —決算・予算の読み方、考え方

講師 森 裕之 (立命館大学政策科学部教授)



国の財政運営が今後どのようになっていくかはいまだに不透明ですが、この間の大規模な財政出動は国全体の財政の健全性を脅かしているのは間違いありません。これから自治体に対する財政の締め付けが強まってくるのは確実であり、各自治体ではそれに対処していかなければなりません。そのなかで、今年度の決算のチェックポイントを示して、来年度予算のあり方を考えます。

テキスト：森 裕之著『市民と議員のための自治体財政』税込特価 1400円

■ 2022年11月4日(金) 13:30~15:30

第2講義

とりもどそう、本当の地方自治 —自治体を主権者のものに

講師 岡田知弘 (京都橘大学教授)



コロナ禍によって、国や地方自治体がだれのためにあるのかが、鋭く問われています。それでも政府は「自治体戦略2040構想」やデジタル化といった地方自治体を改変する政策を展開しています。その一方で、小規模町村や大都市では自治体を主権者に取り戻す動きがあります。こうした動向を捉えて、法と地方自治法の理念に基づいて、主権者の目線で自治体のあり方を考えます。

テキスト：岡田知弘著『私たちの地方自治—自治体を主権者のものに』税込特価 1300円

■ 2022年11月7日(月) 13:00~15:00

届ける福祉 フランスの子育て支援制度 —日本でできることを求めて

講師 安發明子 (在仏社会保障・社会福祉研究者)



日本の福祉は、必要な人たちに届いているのでしょうか。フランスでは、個々人に福祉のサービスが届くまでがソーシャルワークの使命とされています。「親をすることへの支援」という考え方に立った子育て支援制度を中心に、フランス福祉の実情を伝えます。併せて、子どもたちの成長に合わせた「文化プログラム」を紹介します。

テキスト：安發明子分担執筆『「健康で文化的な生活」をすべての人に』税込特価 2500円

お申し込み方法、参加費などは、裏面をご覧ください。⇒

◇お問い合わせ先 自治体研究社 議員研修会係 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4F
TEL: 03-3235-5941 FAX: 03-3235-5933 e-mail: info@jichiken.jp

(オンライン) 第57回 市町村議会議員研修会 zoom 開催

2022年10月27日(木)・11月4日(金)・11月7日(月)

FAX、メール、ホームページからお申し込みください。

FAX 03-3235-5933

メール info@jichiken.jp

HP <https://www.jichiken.jp/>



自治体問題研究所

申込み

[受講料]

第1 講義=15,000 円 (個人会員: 14,000 円) 税込以下同

第2 講義= 8,000 円 (個人会員: 7,000 円)

第3 講義= 8,000 円 (個人会員: 7,000 円)

* 3日間通し、全講座受講の場合は、受講料 29,000 円 (個人会員: 26,000 円)

◇議員の方に限らず受講いただけます。

◇お申し込みいただいた順に、受講料の振込み口座をご案内します。

◇キャンセルの際は、ご入金の有無に関わらず必ずご連絡ください。開催日の8日前からキャンセル料が発生します。

詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

■ 受講者様

■ 申込締め切り日 第1 講義=10月18日 第2 講義=10月26日 第3 講義=10月29日

氏名 (ふりがな)

現職:

参加講義に○

第1 講義

第2 講義

第3 講義

会員種別に○

「自治体問題研究所」や「各地域研」の会員

会員ではない

メールアドレス (★参加に必須)

*スマートフォンでの視聴は可能ですが、レジュメの受け取りはできません。

電話

FAX

住所 (郵便番号 -)

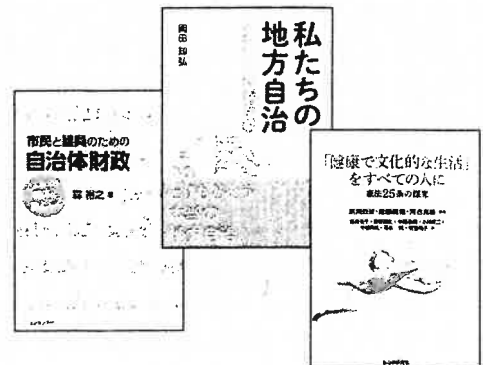
領収書宛名

ご記入いただいた個人情報は、弊社主催の研修会のご案内に利用させていただく場合がございます。第三者への個人情報の開示・提供は、ご本人の同意がなければいたしません。

■ Zoom 議員研修会 テキスト注文書

研修会参加者に限る税込特価です。この注文書でお申し込みください。
送料一律 400 円でお送りします。

市民と議員のための 自治体財政	(第1 講義/税込特価 1400 円)	冊
私たちの地方自治 —自治体を主権者のものに	(第2 講義/税込特価 1300 円)	冊
「健康で文化的な生活」を すべての人に	(第3 講義/税込特価 2500 円)	冊



FAX 番号 : 03-3235-5933

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	9月26日(月)・30日(金)		
	支出先	(株)自治体研究社及び四国銀行		
	目的・内容・結果等	第56回市町村議会議員研修会 (ZOOM開催) 10月1日・3日開催 細木議員参加 会員割引受講料 7,000円 資料(1冊) 1,500円+送料 400円 振込手数料 385円×2		
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)	
	調査研究費			
	研修費	別紙のとおり	9,670	
	要請・陳情活動費			
	会議費			
	資料作成費			
	資料購入費			
	広報広聴費			
	事務諸費			
			合計	9,670円
			領収証書及び支払証明書添付枚数	2枚
備考				

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

〈四銀〉キャッシュサービス
ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ただいまのお取引の明細は下記のとおりでございます。ご確認ください。

四国銀行

お取引日 04-09-26 取扱店番 0081 00P0 5380
銀行番号 支店番号 口座番号

取引区分 お支払 お取引金額 ¥7,000
お取引後の残高
お支払可能残高

万円札	5千円札	2千円札	千円札	500円	100円	50円
10円	5円	1円	手数料	おつり		
			¥385			

お受取人
カ)シチタイケンキュウシヤ 様
ご依頼人
ホソキリョウ 様
088-823-9404 11:32

※裏面の「ご案内」をご覧ください。

〈四銀〉キャッシュサービス
ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ただいまのお取引の明細は下記のとおりでございます。ご確認ください。

四国銀行

お取引日 04-09-30 取扱店番 0081 00Q1 8360
銀行番号 支店番号 口座番号

取引区分 お支払 お取引金額 ¥1,900
お取引後の残高
お支払可能残高

万円札	5千円札	2千円札	千円札	500円	100円	50円
10円	5円	1円	手数料	おつり		
			¥385			

お受取人
カ)シチタイケンキュウシヤ 様
ご依頼人
コウチシキカイニホンキョウサントウ 様
088-823-9404 11:28

※裏面の「ご案内」をご覧ください。

2022年9月26日

領収証

日本共産党高知市議団 細木良様

¥7,000-(税込)

但し、第56回市町村議会議員研修会 Zoom (2022/10/1,3) 参加費として
上記正に領収いたしました。

参加講義：講義1・／ 講義2・参加

受講者ご氏名：細木良様 受付番号：()

株式会社自治体研究

代表取締役 長平

〒162-8512

東京都新宿区矢来町123 矢来ビル

電話番号 03-3235-5941



支 払 証 明 書

支 払 金 額	金 2, 6 7 0 円也
内 容	第56回市町村議会議員研修会参加費振込手数料及び資料代金・送料・振込手数料
支 払 先	株式会社自治体研究社及び四国銀行
支 払 年 月 日	2 0 2 2 年 9 月 2 6 日 (月) ・ 3 0 日 (金)
理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 下記の理由により、領収証がありません。 <input checked="" type="checkbox"/> 領収証書に不備がありますので、下記のとおり補正します。 <input type="checkbox"/> その他 (下記のとおり) 四国銀行ATMで振込をしてご利用明細票のみで領収証がないため ※ 参考資料、領収証書等があるときは、別紙に整理し添付してください。
上記のとおり支払いましたので証明願います。 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄 様 2 0 2 2 年 9 月 3 0 日 依頼者氏名 細木 良	
上記のとおり支払ったことを証明します。 2 0 2 2 年 9 月 3 0 日 会 派 名 日本共産党高知市議団 代表者氏名 下本 文雄	

2022年9月26日

納品書

日本共産党高知市議団 細木良 様

¥1,900- (税込)

但し、第56回市町村議会議員研修会 Zoom (2022/10/1,3) テキスト代と送料 400円として、上記の通り納品申し上げます。

テキスト名：	再生可能エネルギーと環境問題 ためされる地域の力 (1,500円税込)	1冊
	学校統廃合を超えて 持続可能な学校と地域づくり (2,400円税込)	0冊

受講者ご氏名：細木良様 受付番号： ()

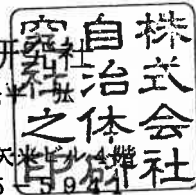
株式会社自治体研究社

代表取締役 長

〒162-8512

東京都新宿区矢米町123

電話番号 03-3235-5941



細木 良 様 (お申し込み ID : ████████)

皆様の常日頃よりのご活躍に敬意を表します。

この度は、2022年10月1日(土)・3日(月)開催の「第56回 市町村議会議員研修会 Zoom開催」にお申し込みいただき、誠にありがとうございます。

早速ではございますが、お申込み内容をご確認のうえ、ご送金のほどよろしくお願い申し上げます。

下記の通り請求申し上げます。

2022年9月13日

請求書

「第56回 市町村議会議員研修会 Zoom開催」受講料

合計 ￥7,000円(税込)

<内訳>

第2講義、(個人会員)受講料として

(株)自治体研究社
〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4階
TEL:03-3235-5941/FAX:03-3235-5933
代表取締役 長平 弘

第56回

(オンライン) 市町村議会議員研修会 zoom開催

今後の議会論戦の参考となる必聴の2講義!

■ 2022年10月1日(土) 10:00~12:00

第1
講義

再生可能エネルギーと 環境問題 ●ためされる地域の力



傘木宏夫 NPO 地域づくり工房代表理事、環境アセスメント学会常務理事

地球温暖化防止のために再生可能エネルギーの普及は急務ですが、原発や火力の代替として、大規模かつ短期間に開発を進めることは、環境破壊や地域社会とのあつれきを生じさせ、持続可能な社会に向けた営みに逆行するものとなる可能性があります。本講義では、再生可能エネルギー開発に伴う環境問題等と対応策、地域づくりに資する開発のあり方などについて、各地の事例を交えてご紹介します。とりわけ、自治体における条例やガイドラインによる規制や誘導、事業者による事前配慮の促進、住民運動による対応など、市町村議員に期待する役割についても提起させていただきます。

テキスト：傘木宏夫著『再生可能エネルギーと環境問題—ためされる地域の力』税込特価 1500円

■ 2022年10月3日(月) 10:00~12:00

第2
講義

学校統廃合は 子どもと地域の未来にとって 有効な方法なのか



山本由美 和光大学現代人間学部教授

公共施設の再編政策と財政誘導で、学校の統廃合、実質的な統廃合である小中一貫校導入が強引に進められています。「切磋琢磨が必要」「小規模校は子どもによくない」といった根拠のない宣伝で、親が反対運動から分断されています。しかし、子どもの成長・発達や地域の未来にとって学校の存続は大きな意味を持ちます。本講義では、学校統廃合や小中一貫校化の課題を整理し、統廃合推進の実態を明らかにした上で、政策的なねらいが何かを考えます。その一方で、統廃合せずに地域で学校を維持している事例を取り上げます。例えば、子ども・学校を守るための条例制定運動とそこでの議会の取り組みなども紹介します。また、高校再編の最新の動向も紹介します。

テキスト：山本由美・平岡和久編著『学校統廃合を超えて—持続可能な学校と地域づくり』

税込特価 2400円

お申し込み方法、参加費などは、裏面をご覧ください。⇒

◇お問い合わせ先

自治体研究社 議員研修会係 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4F
TEL: 03-3235-5941 FAX: 03-3235-5933 e-mail: info@jichiken.jp

(オンライン) 第56回 市町村議会議員研修会 zoom開催

2022年10月1日(土)・3日(月)

FAX、メール、ホームページからお申し込みください。

FAX 03-3235-5933

メール info@jichiken.jp

HP <https://www.jichiken.jp/>



自治体問題研究所

検索

[受講料]

第1講義=8,000円(個人会員:7,000円) 税込以下同。

第2講義=8,000円(個人会員:7,000円)

*2日間通し、全2講義受講の場合は、受講料15,000円(個人会員:13,000円)

◇議員の方に限らず受講いただけます。

◇お申し込みいただいた順に、受講料の振込み口座をご案内します。

◇キャンセルの際は、ご入金の有無に関わらず必ずご連絡ください。開催日の8日前からキャンセル料が発生します。
詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

■ 受講者様

■ 申込み締切り 9月22日までにお申し込みください。

氏名(ふりがな)

現職:

参加講義に○

第1講義

第2講義

会員種別に○

「自治体問題研究所」や「各地域研」の会員

会員ではない

メールアドレス(★参加に必須)

*スマートフォンでの視聴は可能ですが、レジュメの受け取りはできません。

電話

FAX

住所 (郵便番号 -)

領収書宛名

ご記入いただいた個人情報は、弊社主催の研修会のご案内に利用させていただきます場合がございます。第三者への個人情報の開示・提供は、ご本人の同意がなければいたしません。

■ Zoom 議員研修会 テキスト注文書

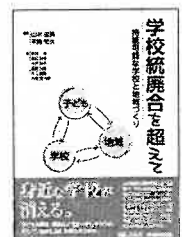
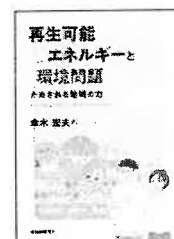
研修会参加者に限る税込特価です。この注文書でお申し込みください。
送料一律400円でお送りします。

再生可能エネルギーと環境問題 (第1講義/税込特価 1500円)

冊

学校統廃合を超えて (第2講義/税込特価 2400円)

冊



FAX番号: 03-3235-5933

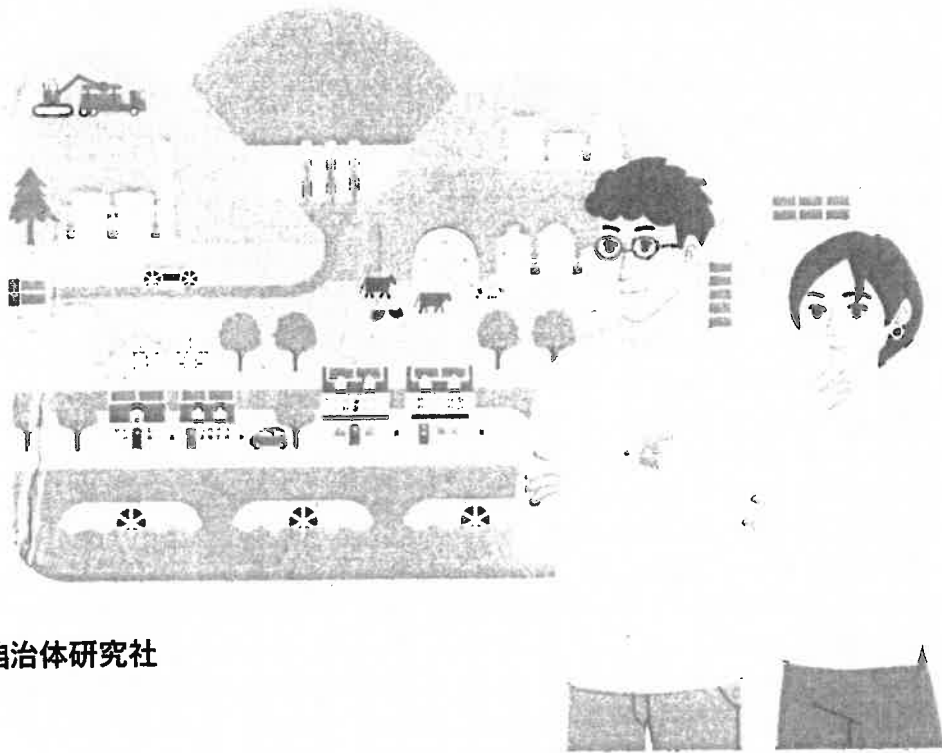
定価
1,100円

再生可能 エネルギーと 環境問題

ためされぬ地域の力

Renewable Energy for Sustainable Communities

傘木 宏夫 著



自治体研究社

6 様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 26日(火) /	
	支出先	ASA高知西部	
	目的・内容 ・結果等	7月分購読料 朝日新聞 3,500円 毎日新聞 3,400円	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	6,900
	広報広聴費		
	事務諸費		
		合計	6,900円
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚 /			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は, 別紙に整理し添付してください。

領収証

No. 00000071

2022年7月26日

日本共産党高知市議団

様

金額

¥6,900-

内

消費税等

但 朝日、毎日 7月分購読料として

上記正に領収いたしました

現金			

780-0901 高知県高知市上町4-2-7

A S A高知西部 代表 藤井 正人

TEL 088-823-4007 FAX 088-823-2595

係

6 様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	8月 26日 (金) ✓	
	支出先	ASA高知西部	
	目的・内容 ・結果等	8月分購読料 朝日新聞 3,500円 毎日新聞 3,400円	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	6,900
	広報広聴費		
	事務諸費		
		合計	6,900円
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚 ✓			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領収証

No. 00000071

2022年8月26日

日本共産党高知市議団

様

金額

¥6,900-

内、

消費税等

但 朝日、毎日 8月分購読料として

上記正に領収いたしました

現金			

780-0901 高知県高知市上町4-2-7

ASA高知西部 代表 藤井 正人

TEL 088-823-4007 FAX 088-823-2595

係

6 様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	9月 26日 (月) /	
	支出先	ASA高知西部	
	目的・内容・結果等	9月分購読料 朝日新聞 3,500円 毎日新聞 3,400円	
支出金額など	項目	用途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	6,900
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚 /			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領収証

No. 00000071

2022年9月26日

日本共産党高知市議団

様

金額

¥6,900-

内

消費税等

但 朝日、毎日 9月分購読料として

上記正に領収いたしました

現金			

780-0901 高知県高知市上町4-2-7

ASA高知西部 代表 藤井 正人

TEL 088-823-4007 FAX 088-823-2595

係

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	8月 1日 (月) /	
	支出先	(株)高新販売オリコミ社本町販売所	
	目的・内容・結果等	高知新聞購読料 7月分	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	3,500
	広報広聴費		
	事務諸費		
		合計	3,500円
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚 /			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領収証 2022年 7月分

日本共産党高知市議団 様



銘柄	部数	金額	備考
高知新聞	1	3,500	

*は軽減税率対象
(8% 3,500円)
(10% 0円)

合計金額

3,500円

扱人印



(117) 0.00自振
お問合せNo. 10580

領収日 4年8月1日
(株)高新販売オリコミ社 本町販売所
高知市本町3丁目2-15 TEL 882-2210



ご愛読いただきありがとうございます。上記金額領収致しました。

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	8月 31日(水) /	
	支出先	(株)高新販売オリコミ社本町販売所	
	目的・内容 ・結果等	高知新聞購読料 8月分	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	3,500
	広報広聴費		
	事務諸費		
	合計		
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚 /			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領収証 2022年 8月分

日本共産党高知市議団 様



銘柄	部数	金額	備考
高知新聞	1	3,500	

*は軽減税率対象
(8% 3,500円)
(10% 0円)

合計金額
3,500円



(117) 0.00自振 領収日 4年 8月31日
お問合せNo. 10580 株高知新聞販売所 本町販売所
高知市本町3丁目2-15 TEL 882-2210



ご愛読いただきありがとうございます。上記金額領収致しました。

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	9月 30日 (金) ✓	
	支出先	(株)高新販売オリコミ社本町販売所	
	目的・内容 ・結果等	高知新聞購読料 9月分	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	3,500
	広報広聴費		
	事務諸費		
		合計	3,500円
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚 ✓			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領収証 2022年 9月分

日本共産党高知市議団 様



銘柄	部数	金額	備考
高知新聞	1	3,500	

*は軽減税率対象
(8% 3,500円)
(10% 0円)

合計金額

3,500円

扱人印



(117) 0.00自振
お問合せNo. 10580

領収日 4年9月30日
株高販売オリコミ社 本町販売所
高知市本町3丁目2-15 TEL 882-2210



ご愛読いただきありがとうございます。上記金額領収致しました。

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 26日(火) ✓	
	支出先	読売センター高知中央	
	目的・内容 ・結果等	読売新聞購読料 7月分	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	3,400
	広報広聴費		
	事務諸費		
		合計	
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚 ✓			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

YC 領 収 書

区域011 全戸0048-003お問合せNo10605

お名前 日本共産党高知市議団 様

本町5-1-45
市役所本庁
4年 7月分 振替

銘 柄	部 数	金 額	◇左記の通り領収しました
1 読売新聞 消費税込	1	3,400	
2			
3			
合 計		3,400 円	領収日 4年 7月 26日 購読料は預金口座引落しやクレジットカード払いをご利用下さい

読売センター高知中央 Tel.088-883-2821
高知市桜井町1-4-37



様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	8月 26日(金) /	
	支出先	読売センター高知中央	
	目的・内容・結果等	読売新聞購読料 8月分	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	3,400
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚 /			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領収書

区域011

全戸0048-003お問合せNo10605

お名前 日本共産党高知市議団 様

本町5-1-45

市役所本庁

4年 8月分 振替

銘	柄	部数	金額
1	読売新聞 消費税込	1	3,400
2			
3			
合計			3,400円

◇左記の通り領収しました

領収日 4年 8月 26日

購読料は預金口座引落しやクレジットカード払いをご利用下さい

読売センター高知中央
高知市桜井町1-4-37

Tel 088-883-2821

領収印



様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	9月 26日 (月) /	
	支出先	読売センター高知中央	
	目的・内容 ・結果等	読売新聞購読料 9月分	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	3,400
	広報広聴費		
	事務諸費		
		合計	3,400円
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚 /			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。



領収書

区域011

全戸0048-003お問合せNo10605

お名前 日本共産党高知市議団 様

本町5-1-45

市役所本庁

4年 9月分 振替

銘	柄	部数	金額	注
1	読売新聞 消費税込	1	3,400	◇左記の通り領収しました
2				
3				
合計			3,400円	領収日 4年9月26日

購読料は預金口座引落しやクレジットカード払いをご利用下さい

読売センター高知中央
高知市桜井町1-4-37

Tel 088-883-2821

領収印



様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 27日 (水)	
	支出先	しんぶん赤旗高知出張所	
	目的・内容・結果等	民主青年新聞 7月分 680円 高知民報 7月分 400円	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	1,080
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

日本共産党 高知市議団

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	* 1	930
「民主青年新聞」	1	680
高知民報	1	400

*印は税率8%

5,507 円

2022 年 7 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

高知市丸の内2丁目6-1
「しんぶん赤旗」

高知出張所
Tel 088-822-7744

領
収
日

7/27
扱
者



様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	8月 30日 (火) /	
	支出先	しんぶん赤旗高知出張所	
	目的・内容・結果等	民主青年新聞 8月分 680円 高知民報 8月分 400円	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	1,080
	広報広聴費		
	事務諸費		
		合計	1,080円
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

日本共産党 高知市議団

日本共産党発行の
しんぶん 赤旗

領収書

様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	* 1	930
「民主青年新聞」	1	680
高知民報	1	400

5,507 円

2022 年 8 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

高知市丸の内2丁目6-1
「しんぶん赤旗」

高知出張所

TEL088-822-7744

*印は税率8%

領収日

8/30

扱者



様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	9月 30日 (金) ✓	
	支出先	しんぶん赤旗高知出張所	
	目的・内容・結果等	民主青年新聞 9月分 680円 高知民報 9月分 400円	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	1,080
	広報広聴費		
	事務諸費		
	合計		
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は, 別紙に整理し添付してください。

日本共産党 高知市議団

日本共産党発行の
しんぶん赤旗
領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	* 1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	* 1	930
「民主青年新聞」	1	680
高知民報	1	400

様

5,507 円

2022 年 9 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

高知市丸の内2丁目6-1
「しんぶん赤旗」

*印は税率8%

高知出張所
Tel.088-822-7744

領収日

9/30

投者



様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 6日(水) /	
	支出先	株式会社日本教育新聞社	
	目的・内容・結果等	日本教育新聞購読料 7月分	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	2,750
	広報広聴費		
	事務諸費		
		合計	2,750円
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は, 別紙に整理し添付してください。

領 収 証

日本共産党高知市議団

代表 下本 文雄 様

(コード : 527824)

金額 2,750 円

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間 (年月) : 202207 ~ 202207 分として

(自動口座振替)

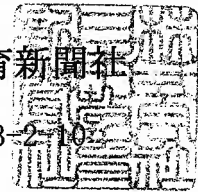
受領日 : 2022/7/6

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社

東京都港区白金台 3-2-10

TEL03-3280-7025



ご指定の金融機関の預貯金口座より
自動振替させていただきました。

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	8月 8日 (月) /	
	支出先	株式会社日本教育新聞社	
	目的・内容 ・結果等	日本教育新聞購読料 8月分	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	2,750
	広報広聴費		
	事務諸費		
		合計	
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚 /			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領 収 証

日本共産党高知市議団

代表 下本 文雄 様

(コード : 527824)

金額 2,750 円

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間 (年月) : 202208 ~ 202208 分として

(自動口座振替)

受領日 : 2022/8/8

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社

東京都港区白金台 3-2-10

TEL03-3280-7025



ご指定の金融機関の預貯金口座より
自動振替させていただきました。

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	9月 6日 (火) /	
	支出先	株式会社日本教育新聞社	
	目的・内容 ・結果等	日本教育新聞購読料 9月分	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	2,750
	広報広聴費		
	事務諸費		
		合計	2,750円
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚 /			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領 収 証

日本共産党高知市議団

代表 下本 文雄 様

(コード : 527824)

金額 2,750 円

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間 (年月) : 202209 ~ 202209 分として

(自動口座振替)

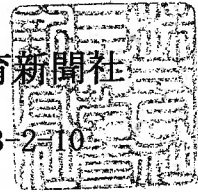
受領日 : 2022/9/6

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社

東京都港区白金台 3-2-10

TEL03-3280-7025



ご指定の金融機関の預貯金口座より
自動振替させていただきました。

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 8日(金) /	
	支出先	(株)富士書房	
	目的・内容 ・結果等	都市問題 7月号	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	825
	広報広聴費		
	事務諸費		
		合計	825円
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u> 1 枚 </u> /			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領 収 書

日本共産党

高知市議会 様

2022年 7月 8日

¥ 825-

但し都市問題 7月号 上記の金額正に領収致しました

新刊書籍雑誌

高知市本町4丁目1番46号

(株) 富士書房

代表取締役 五藤 米二郎

TEL 873-3570

FAX 872-2141

請 求 書

日本共産党

高知市議団 様

¥ 825

株式会社 富士書房

五藤 米二郎

高知市本町4-1-46

TEL 873-3570

FAX 872-2141

区分	金額	備考
前残		
今月分	825	
計		

振込先



上記の通り請求いたします

令和 4年 7月 7日

担当



請求書

1

住所 **市役所 議会**

得意先 **日本共産党 高知市議団** 様

2022年 7月 7日 発行

001362

株式会社 **富士書房**
 高知市本町4-1-46
 TEL 873-3570(代)

月日	商 品 名	冊数	単 価	金 額	
7/7	都市問題	04/07	1	825	825

前回請求高	御入金高	繰越残高	今回御買上高	今回御請求高	(担当)
0	0	0	825	825	

上記の通り御請求申し上げます。

住所 **市役所 議会**

納品書

234345

得意先 **日本共産党 高知市議団**
 (0009) 001362 ()

様 2022年 7月 7日
 担当 0009

区分	商 品 名	号 数	冊数	単 価	金 額
*	都市問題	04/07	1	825	825

備考 **毎度有難う御座います。**

株式会社 **富士書房**
 高知市本町4-1-46
 TEL 873-3570(代)

様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	8月 16日 (火) ✓	
	支出先	(株)富士書房	
	目的・内容 ・結果等	都市問題 8月号	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	825
	広報広聴費		
	事務諸費		
			合計
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1 枚</u> ✓			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領 収 書

日本共産党
高知市議団 様

2022年 8月 16日

¥ 825-

但し都市問題 上記の金額正に領収致しました

8月号

新刊書籍雑誌
高知市本町4-1-46
(株) 富士書房
代表取締役 五藤 栄一郎
TEL 873-3570
FAX 872-2141



請 求 書

日本共産党
高知市議団 様

¥ 825

株式会社 富士書房
五藤 栄一郎
高知市本町4-1-46
TEL 873-3570
FAX 872-2141

区分	金額	備考
前残		
今月分	825	
計		

振込先



上記の通り請求いたします

令和 4年 8月 5日

担当



株式会社 富士書房
高知市本町4-1-46
TEL 873-3570(代)

備考
毎度有難う御座います。

区分	商 品 名	号 数	冊 数	単 価	金 額
*	都市問題	04/08	1	825	825

得意先 日本共産党 高知市議団
0009) 001362 () 様 2022年 8月 5日
担当 0009

住 所 市役所 議会

納 品 書

236546

請求書

1

住所 市役所 議会

2022年 8月 5日 発行

001362

得意先 日本共産党 高知市議団 様

株式会社 富士書房
高知市本町4-1-46
TEL 873-3-570(代)

月日	商 品 名	冊数	単 価	金 額
7 8 8 5	*御入金[現金] 都市問題	[825 04/08] 1	825	825

前回請求高	御入金高	繰越残高	今回御買上高	今回御請求高	(担当)
825	825	0	825	825	
					

上記の通り御請求申し上げます。

9様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	9月 9日 (金) /	
	支出先	(株)富士書房	
	目的・内容 ・結果等	都市問題 9月号	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	825
	広報広聴費		
	事務諸費		
	合計		
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u>1</u> 枚 /			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領 収 書

日本共産党
高知市議団 様

2022年9月9日

¥ 825-

但し 都市問題 9月号 上記の金額正に領収致しました

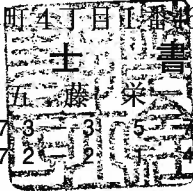
新刊書籍雑誌
高知市本町4丁目1番46号

(株) 富士書房

代表取締役 五藤 栄一郎

TEL 873-3670

FAX 872-2141



請 求 書

日本共産党
高知市議団 様

¥ 825

株式会社 富士書房

五藤 栄一郎

高知市本町4-1-46

TEL: 873-3670

FAX: 872-2141



区分	金額	備考
前残		
今月分	825	
計		

振込先



上記の通り請求いたします

令和4年9月7日

担当



住所 市役所 議会

納 品 書

238834

得意先 日本共産党 高知市議団
0009 | 001362 ()

様 2022年9月7日

担当 0009

区分	商 品 名	号 数	冊 数	単 価	金 額
*	都市問題	04/09	1	825	825

備考 毎度有難う御座います。

株式
会社

富士書房

高知市本町4-1-46

TEL 873-3570(代)

請求書

1

住所	市役所 議会
得意先	日本共産党 高知市議団 様

2022年 9月 7日 発行
 株式会社 富士書房
 高知市本町4-1-46
 TEL 873-3570(代)

001362

月日	商 品 名	冊数	単 価	金 額
8/16 9/7	*御入金[現金] 都市問題	[825 04/09] 1	825	825

前回請求高	御入金高	繰越残高	今回御買上高	今回御請求高	(担当)
825	825	0	825	825	

上記の通り御請求申し上げます。

@様式第7号(第6条関係)

活動内容報告書兼
政務活動費支出明細書

会派名：日本共産党高知市議団

活動内容等	期間又は月日	7月 7日 (木) /	
	支出先	高知県労働者学習協議会	
	目的・内容・結果等	書籍「学習の友」 7月号×2冊 下本文雄、島崎保臣) @510円×2冊 政務活動に活用するため複数購入	
支出金額など	項目	使途内容の明細, 積算の基礎等	金額(円)
	調査研究費		
	研修費		
	要請・陳情活動費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費	別紙のとおり	1,020
	広報広聴費		
	事務諸費		
	合計		
領収証書及び支払証明書添付枚数 <u> 1 枚 </u>			
備考			

※ 枠内に収まらない場合は、別紙に整理し添付してください。

領 収 書

No. _____

2022 年 〇 月 〇 日

日本共産党
高知市議団様

摘 要	金 額
学習の友7月号 (下本文を甘島崎宛)	1020
	9
合 計	71020

上記金額正に領収いたしました
高知市丸ノ内2-1-10 教育会館
高知県労働者学習協議会

